TX IL	第3 <del>号</del>							成31年								
事	業コード	848			課コード	0703	会詞	↑種別 -	-般会計			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1.	事業の概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業	良質な住宅	:供給の推進			美	異施計画への	_	有 〇無		②部課名	<b>න</b> 士 如 "	<b>主</b> 築住宅課	
					持管理業務				位置づけ				3			
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他	! (	~			対象地区 	□我孫子	口天王台	□湖北 3 人	□新木  (換算人数	□布佐	●全市 0.65 人)	
(1)事	業概要	⑦事業費	60 -t- alle -th							(当 初)	27,	914 千円	(うち人件費		5,720 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円		当	該(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		8施策の位置づけ	施策コード		64001	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし		本計画地区別 回への位置づけ	С	有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・	住宅に困窮			安全で質の高い市営住宅を供給する		バリアフ			で安心して暮らせる	住環境の整				
(2)目	钓	展開方向				、また、市営住宅ごとの入居申込る の中で効率的かつ柔軟な供給を進る		間住宅の	事業目的							
			①入居者に	対する窓口		受付及び処理(決定を除く)、シス					の①から⑤に関す 契約(変更)の締結			B 12B		
			③家賃決定	を行うため	の収入申告業務	(家賃の決定を除く)			当該年度 執行計画		<sup>実制(変更)の締結</sup> 土地購入のための不				10月)	
(3)事	業内容	内 容	⑤団地及び	『集会所や駐	車場等の点検及び	び維持管理										
			⑦その他市	<b>i営住宅の維</b>	信契約(変更)の 持管理に関するこ				当該年度	給水設備等の	点検、樹木剪定等、	土地賃貸借	契約の締結件数		想定值	i 27
					持管理に関するこ に関すること			泪	動結果指標					単位	立 件 実績値	i
(4)達	成目標(期待する成果)	入居者が快適で、	中心して苔さ	11 7 / <del>1</del> TEI+		票(期待する成果)			指標種類	<b>公小司进生上</b>		標準の	とり へ 4 ± 4 ± 1 + 米 +	単位		(6)目標値
	該年度			でる仕塚児	2の登漏に労める。				直接		黄、樹木剪定等、± ───	. 地貝貝佰买	时0分前指1十数	件		27
平	成32年度		<u>.                                    </u>						直接	同	<u></u>			件		27
平	成33年度		上						直接	同	上			件		27
(7)事	業実施上の課題と対応					となるため、取扱いには細心の注意 となった。また、将来的な住宅の記			代替案検討		有●無					
		の周知や協議等が	必要となる。 平成304	<b>午</b> 庄			平成31年度			<u>u</u>	成32年度 			<u> </u>	成33年度	
		政策	内 容	<del></del>	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円)	決算額(千円	1) 政	内犯		金額(千円)	政	内犯		金額(千円)
		消耗品費	., .		131	消耗品費	174		策: 消耗品	費		114	策: 4 : 消耗品費	., .	_	114
		光熱水費 手数料			29 0	光熱水費 施設修繕料	29 8, 274		光熱水 施設修			29 8, 27		ŀ		29 8, 274
		その他保険料 市営住宅維持管	<b>節理委託料</b>		110 9, 591	手数料 その他保険料	9 104		その他(草刈委			10- 310				104 310
		市営住宅修繕等			10, 296 11, 464	草刈委託料	310 457			理委託料		45 <sup>-</sup> 11, 45	7 樹木管理委	託料		457 11, 456
	実施内容	電波障害防除共	<b>共架料</b>		51 21	土地賃借料 電波障害防除共架料	11, 456 52		電波障	害防除共架料 費(公園砂代)		5:	2 電波障害防	除共架料		52 21
(8)施	行事項 費 用	1,34113C				* 不動産鑑定手数料(根古屋)	504		* 土地購	入代(根古屋) 用(根古屋)		_	200174130	(40)		
						* 市営住宅測量業務委託(根古屋) 825				入印紙代(根古)	屋)					
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	31, 693 0		0 % 22, 194		補助率	合 計	0 %	20, 81	7 補助率	合 計	0 %	20, 817
(a) E1	県支出金	補助率 充当率		0 %	0	補助率 充当率	0 % 0		補助率 充当率		0 %	(	0 110-93-7-		0 % 0 %	0
(9) 財	原内訳 一般財源 その他の財源	□特会 ■受持	益 口基金 口	その他	0 31, 693		1,329 その他 20.865			会 ■受益 □基金	☆ □その他	20. 81	)	■受益 □基金	金 口その他	20, 817
	換算人数(人)				0. 65 5, 720		0. 65 5, 720		2192	<u> </u>		0. 69 5, 720	5	- <u>/</u>		0. 65 5, 720
(10),	件費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0,720		0,720					0, 72	0			0,720
	(予算(決算)額+正職員人件費)				37, 413		27, 914					26, 53	·			26, 537
	事業費/活動結果指標)		1, 385. 67千	一円/件		1, 033. 85千	円/件 									
		1														
2.	事業の評価(DO+CHECK	,														
2.	事業の評価 (D0+CHECK <sub>評価項目</sub>		**に 夢 こ ナル	4 +×4			<b>売わすサイト</b> フ	00.7	57m = 2 < 0 H ←		価(評価結果に応	び、改善案	検討(拡充も含む	3))		改善検討
	評価項目		適に暮らすた	≘め、市営住		〕 評 価 点検、樹木剪定他の維持管理は必§	要な事業である。		可確認での想定。 可確認での想定。			ぶじ、改善案	検討(拡充も含む	3))		
			適に暮らすた	−め、市営住			要な事業である。	〇②事前	前確認での想定	どおり どおりでなかっ:		び、改善案	検討(拡充も含む	3) )		改善検討 〇要 〇不要
	評価項目	入居者が安全で快:			宅施設等の定期の	点検、樹木剪定他の維持管理は必勢	要な事業である。	○②事前	が確認での想定	どおり どおりでなかっ 3/想定どおりて	たなかった原因>					O要
	評価項目	入居者が安全で快:  ●①民間企業、   (理由) ■法令等	N P O 、市民E で市が実施す	団体等では§ <sup>-</sup> ることが定	宇 宅施設等の定期 が 要施できない		要な事業である。	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か	が確認での想定 おりとした理由 引企業、NPO、 『主導で進めなり	どおり どおりでなかっ a/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が	た なかった原因> よ実施できなかった なかった		検討(拡充も含む で見体的な内容・		由>	O要
	評価項目	入居者が安全で快:  ●①民間企業、   (理由) ■法令等	N P O 、市民I で市が実施す 体が市しかな	団体等では§ <sup>-</sup> ることが定	宇 宅施設等の定期 が 要施できない	点検、樹木剪定他の維持管理は必勢	要な事業である。	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □③市か	が確認での想定 おりとした理由 引企業、NPO、 『主導で進めなり	どおり どおりでなかっ ョ/想定どおりて 、市民団体等で	た なかった原因> よ実施できなかった なかった				由>	O要
必要地	評価項目  1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性は	入居者が安全で快!  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主:	NPO、市民E で市が実施す 体が市しかな	団体等では\$ 「ることが定 にい	宇 宅施設等の定期 が 要施できない	点検、樹木剪定他の維持管理は必勢	要な事業である。	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □③市か (現前の □③市の	が確認での想定 おりとした理由 の企業、NPO、 く主導で進めなった はた導役となった はなれた	どおりでなかった。 コノ想定どおりて 、市民団団体体等でければ実効市民へ たことで市民へ。 施策の目標の実	た なかった原因> よ実施できなかった なかった 普及が一層				由>	O要
必要地	評価項目 1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が主	NPO、市民E で市が実施す 体が市しかな る市が推進す/ 導で進めるこ	団体等では3 つることが定い べきである ことにより実	宅施設等の定期が 実施できない とめられている	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容>	要な事業である。	○②事前  <想定ど  □①民間 □②市か □③市か ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が確認での想定はりとした理由 「企業、NPOな」 「企業、進なとない。 「企業、企業をとない。 「企業、企業をとない。 「企業、企業をとない。 「企業、企業をできる。 「企業、企業をできる。 「企業、企業をできる。 「企業、のできる。」 「企業、、のできる。 「企業、、のできる。」 「企業、、のできる。」 「企業、、のできる。」 「である。 「である。 「でる。 「である。 「でる。 「である。 「でる。 「である。 「でる。	どおりでなかった。 コノ想定どおりて 、市民団団体体等でければ実効市民へ たことで市民へ。 施策の目標の実	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				由>	○要
必要地	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか?		NPO、市民I で市が実しかな 体が市しかな ら時で進せるこ ら 導施・提供証され が保証され	団体等では写ることが定い べきである ことにより実 こことにより	宅施設等の定期が 実施できない とめられている	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容>	要な事業である。	○②事前 <想定ど □①民間 □②市市が 促すり □③サー	が確認での想定 おりとした理由 別企業、NPO、 が主導で進となった はされた り支援が政策・ リービス水準が確け にでスの安定供料	どおりでなかった。 さおりでなかった。 ・市民団体等では ければでですまれた。 施策の目標の実に 保された	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				由>	○要 ○不要
必要地	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか?	●①民間企業、N(理由) ■法(共主) □提供主(日本の他) □2自治体である(理由) □市が実(日本のでまた) □市が支(日本のでまた)	NPO、市民Fで市が実施すない。 で市が実かない。 の導施・が推進のはでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでする。 のです。 のです。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです	団体等では写ることが定い べきである ことにより実 こことにより	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容>	要な事業である。	○②事前 <想定ど □①東市 □②市かか 促進の □④ホウー □⑥サー □⑦チー	が確認での想定 おりとした理由 別企業、NPO、 が主導で進となった はされた り支援が政策・ リービス水準が確け にでスの安定供料	どおりでなかった。 さおりでなかった。 ・市民団体等では ければでですまれた。 施策の目標の実に 保された	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				由>	○要 ○不要
必要地	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか?	●①民間企業、N (理由) ■ほん (理由) ■ は (理由) □ は	NPO、市民Fで市が実施すない。 で市が実かない。 の導施・が推進のはでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでする。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです	団体等では3であることが定べきである。ととにより実り とことによりまりようとによる。 ことはなり、より、ことによる。 こより、政策・	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容>		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  、市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  徐基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		の具体的な内容・			○要 ○不要
必要性(参	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか?	●①民間企業、N (理由) ■ は は は は は で は で は で は で は で は で は で は	NPO、市民Eで市が実施すない。 で市が実施すない。 お導施スがよこるのでは、 が保証ことにでいる。 参加・協権で、 参加・協権で、 参加・協権で、 をしている。	団体等ではます。	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかった。 一想定どおりて、 一想定どおりて、 、市民団体等では、 ければ実ですまた。 施策の目標の実に 保された。 徐基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	- <市実施	の具体的な内容・ 参加・協 切期待した以上	必要性の理		○要 ○不要
必要性参加は	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	入居者が安全で快:  ●①民間企業、「「理由」 □企法保主・□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民で市が実しかない。 市民で市が実しかない。 ですがすで進機証のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	団ない べきによよ 動 有有有	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  、市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  徐基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	- <市実施 〇①当初 〇②当初	の具体的な内容・	必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協	評価項目  1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	入居者が安全で快!  ●①民間企業へ等 □は法保共他  ○②自治に市市が実 □は、であま □は、であま □は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	NPO、東底で で市が実施すな に連続では はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは	団体等というではなどではなどではない。 さいこと はない かられる はない かられる ままり かられる ままり かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  、市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  徐基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 可期待したとおり	必要性の理	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加・協	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、等等主機・で使送機・である。 「理由) □ は提供主の他  ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、東底で で市が実施すな に連続では はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは	団体等というではなどではなどではない。 さいこと はない かられる はない かられる ままり かられる ままり かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  、市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  徐基盤が確保さ	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 別期待したとおり Jの期待以下	必要性の理	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加・協	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	入居者が安全で快!  ●①民間企業へ等 □は法保共他  ○②自治に市市が実 □は、であま □は、であま □は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	NPO、東底で で市が実施すな に連続では はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは	団体等というではなどではなどではない。 さいこと はない かられる はない かられる ままり かられる ままり かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる かられる	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然		○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいい。 おりとした理由 「企業のでとした理由 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「企業のできる。 「である。」 「である。」 「である。」 「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  給基盤が確保さ  動の具体的な内  動の具体的な内	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 別期待したとおり Jの期待以下	必要性の理	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加·協	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)		NPO、東底で で市が実施すな に連続では はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは はでは	団ない べきでにと 助 有有有携していない なきにと み 内 りりている おりょ 策	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必然	的な内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいいます。 おりとした理由 に主導でというできる。 での表である。 での表である。 では、N P のなっ。 では、N P のなっ。 して、N P のなっ。 では、N P のなっ。 には、N P のな。 には、N P のな。 には	どおりでなかっ。  a / 想定どおりで  市民団体等で  ければ実効  たことで  施策の目標の実  保された  給基盤が確保さ  動の具体的な内  動の具体的な内	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	C <市実施 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 期待したとおり の期待以下	必要性の理	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加・協働の工夫	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	入居者が安全で快!  ●①民間 □ に	NPO、実施で体が市が進進のでは、またのでは	団体等と ない	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	的な内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいいます。 おりとした理由 に主導でというできる。 での表である。 での表である。 では、N P のなっ。 では、N P のなっ。 して、N P のなっ。 では、N P のなっ。 には、N P のな。 には、N P のな。 には	どおりでなかった。  コ/想定どおりでなかった。  、市民団体等でがたことではない。  施策のれた。  になき整然が確保される  動の具体的な内容  えられる場合に	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	- <市実施 〇①当初 〇②当初 〇③当初 <期待し	の具体的な内容・ 参加・協 期期待した以上 別の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	必要性の理 働の程度・F 昆由/期待以、	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  15民の参加や市民との協働を決しているか? 本制づくり)	入居者が安全で快!  ●①民間■□□ な法操その 体: *等 : * * * * * * * * * * * * * * * * *	P O 、	団ない 等とこるよ 動有有有携 でおい でとこるよ ののりりりている ではない ではいか。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいががが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがががががががががががががががががががががががががががががががががががが	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	的な内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいいます。 おりとした理由 に主導でというできる。 での表である。 での表である。 では、N P のなっ。 では、N P のなっ。 して、N P のなっ。 では、N P のなっ。 には、N P のな。 には、N P のな。 には	どおりでなかった。  コ/想定どおりでなかった。  、市民団体等でがたことではない。  施策のれた。  になき整然が確保される  動の具体的な内容  えられる場合に	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	- <市実施 O①当等 O②当等 O②当等 O②割等 O②割算 O②割算	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 期間待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 ほどおりでなかっ	必要性の理 働の程度・F 配由/期待以 竟への配慮	内容	○要 ○不要 ○
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目  (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  (市実施の必要性)	入居者が安全で快!  ●①民間 ■ ② ② 章 ※ 等 等 4 性 他 ○② 自 治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P O 、	団ない 等とこるよ 動有有有携 でおい でとこるよ ののりりりている ではない ではいか。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいががが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがががががががががががががががががががががががががががががががががががが	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	的な内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいいます。 おりとした理由 に主導でというできる。 での表である。 での表である。 では、N P のなっ。 では、N P のなっ。 して、N P のなっ。 では、N P のなっ。 には、N P のな。 には、N P のな。 には	どおりでなかった。  コ/想定どおりでなかった。  、市民団体等でがたことではない。  施策のれた。  になき整然が確保される  動の具体的な内容  えられる場合に	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	- <市実施 O①当等 O②当等 O②当等 O②割等 O②割算 O②割算	の具体的な内容・ 参加・協 期期待した以上 別の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	必要性の理 働の程度・F 配由/期待以 竟への配慮	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  15民の参加や市民との協働を決しているか? 本制づくり)	入居者が安全で快!  ●① (理由) □ (型) □	P P 市が市 が進 を	団ない 等とこるよ 動有有有携 でおい でとこるよ ののりりりている ではない ではいか。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが。 ではいが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいががが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがが、 ではいがががががががががががががががががががががががががががががががががががが	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容> エ夫の具体	的な内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定はいいます。 おりとした理由 に主導でというできる。 での表である。 での表である。 では、N P のなっ。 では、N P のなっ。 して、N P のなっ。 では、N P のなっ。 には、N P のな。 には、N P のな。 には	どおりでなかった。  コ/想定どおりでなかった。  、市民団体等でがたことではない。  施策のれた。  になき整然が確保される  動の具体的な内容  えられる場合に	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	- <市実施 ○①当前 ○②当前 ○②割荷 ○②割荷 ○②割荷	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 期間待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 ほどおりでなかっ	必要性の理 働の程度・F 配由/期待以 竟への配慮	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  15民の参加や市民との協働を決しているか? 本制づくり)	入居者が安全で快!  ●①民間■は □□ は ☆ * 等 * * * * * * * * * * * * * * * * *	Nで体 あ 導施 が は と は	団るい べとこるよ 動 有有有携 でが ありよ 策 容 いくとこるよ 動 のりりりていました 政 容 いる実り へ	実施できない 実施できない められている 対性が得られる 、良質で安定した	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 <その他の内容> <その他の内容> 工夫の具体	内容	○②事前  <想定ど  □①民情から □②市が近 □②市が近 □②・ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が確認での想定 世中 に N 進 と した 要 での 想定 は り と した 準 で 後 と し	どおりでなかった。 はおりでなかった。 はたこのはないではないではないではないではない。 はたこのはないではないではないではないではない。 になるはないではないではないではない。 ないではないではないではないではない。 ないではないではないではないではない。 ないではないではないではないではないではない。 ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	た なかった原因> は実施できなかった 等及が一層 現に貢献した れた ないな今後、 ないの内容)	- <市実施 ○①当前 ○②当前 ○②割荷 ○②割荷 ○②割荷	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 期間待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 ほどおりでなかっ	必要性の理 働の程度・F 配由/期待以 竟への配慮	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を 夫しているか? 体制づくり)	入居者が安全で快!  ●① (理由) □ (型) □	P P 市が市 が進 を	団ない ではが定 は3に でもでにと ではこと ではこと ではこと ではこと ののりりりてい ののののののでは、 では、 では、 のののでは、 では、 ののでは、 の	実施できない。 とめられている  の対性が得られる、、良質で安定した。 施策の目標の	点検、樹木剪定他の維持管理は必当	内容	○②事 ○②事 ○②事 ○②市 ○②市 ○②市 ○○○ ○○	が確認でとした。  「全業のでは、	どおりでなかった。  「おりでなかった。  「おりでなかった。  「おれことでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた なく ないるない。 ないの内容)	<ul><li>(市実施</li><li>(可) 当当前</li><li>(可) 想</li></ul>	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上 期間待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境 ほどおりでなかっ	必要性の理 働の程度・F 配由/期待以 竟への配慮	内容	○要 ○不要 ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  15民の参加や市民との協働を決しているか? 本制づくり)	入居者が安全で快!  ●①民間■は □□ は ☆ * 等 * * * * * * * * * * * * * * * * *	Nで体 あ 導施 が は と は	団ない べとこるよ 動 有有有携 視 い ctric but なこと の の りり ていか なりよ 策 容 の りり ていか	実施できない。 またいる を対している を対している を対している を対している のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) た (その他の内容) た (ままがき設定している実現性が乏しい値ではないが小さい値ではない	内容	○②事事   ○②事   ○○③明   ○○○の事   ○	が確認でとした。  「全業のでは、	どおりでなかった。 はおりでなかった。 はたこのはないではないではない。 はたこのはないではないではない。 にはないではないではない。 にはないではない。 にはないではない。 にはないではない。 にはないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	た た	- <市実施 O①当当初 O②当初 O②3当初 <期待し O②2想定 <想定ど	の具体的な内容・ 参加・協 期期待したとより 可期特したとおり の期待したとなった理 た以上となった理 ほどおり た以上となったほ	必要性の理 働の程度・F 電由/期待以 ・ ・ ・ ・ ・ で で に に に に に に に に に に に に に	内容	○要 ○不要 ○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を 夫しているか? 体制づくり)	入居者が安全で快!  ●① (理由) □ (型)	I P O	団ない べとこるよ 動 有有有携 視 い ctric but なこと の の りり ていか なりよ 策 容 の りり ていか	実施できない。 またいる を対している を対している を対している を対している のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大を) (大を) (大を) (大を) (大を) (大を) (大を) (大を	内容	○②事事   ○②事   ○○③明   ○○○の事   ○	が確認でとした。  「全業のでは、	どおりでなかった。  「おりでなかった。  「おりでなかった。  「おれことでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方にないでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た まなかった原因> ま実施できなかった なかった 層 及が一層 現に貢献した れた S (又は今後、 はその内容)	- <市実施 O①当当初 O②当初 O②3当初 <期待し O②2想定 <想定ど	の具体的な内容・ 参加・協 期期待したとより 可期特したとおり の期待したとなった理 た以上となった理 ほどおり た以上となったほ	必要性の理 働の程度・F 電由/期待以 ・ ・ ・ ・ ・ で で に に に に に に に に に に に に に	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 。
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を 夫しているか? 体制づくり)	入居者が安全で快!  ●① (理由) □ (型)	P で体	団ない べきにと 動 有有有携し でいた る実り ・	実施できない。  家効性が得られるした。  できている  のでもないの  のでは、  のでは、 のでは、	点検、樹木剪定他の維持管理は必当	内容 内容	○②事事   ○②事   ○○③明   ○○○の事   ○	が確認でとした。  「なりとした準導でののでは、 「ないでは、 「ない	どおりでなかった。  「おりでなかった。 「おりでなかった。 「おいった」 「おいっ	た まなかった原因> ま実施できなかった なかった 層 及が一層 現に貢献した れた S (又は今後、 はその内容)	- < 市実施 O①3当事を	の具体的な内容・参加・協 の期待したとおり 期期待したとおり の期待したとおり でなった理 ことだおりでなかった原 おりでなかった原 或となった原因>	必要性の理 働の程度・F 農への配慮 た (因)	内容 下であった原因)	○ 要 ○ 不要 ○ 。
必要性参加・協働の工夫環境への配慮	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を 夫しているか? 体制づくり)	入居者が安全で快!  ●(理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P で体	団ない べとにな 動 有有有携 視 い さにとに 政 容 のりりていた ましょよ しの のりりていた は で ことに の のりりていた は で ことに 政 容 (	実施できないる  愛効性が質で 目標の  「容現況にない水を対している。  「容現況にない水を対している。  「で現況にない水を対している。  「で現況にはい水を対している。  「で現況にはい水での数準では、 はいの数準では、 はいの数準では、 はいの数準では、 はいの数単では、 はいの数単では、 はいの数単では、 はいの数単では、 はいの数単では、 はいの数単では、 はいる数単では、 はいるは、 はいる数単では、 はいる数単では、 はいる数単では、 はいるは、 は	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大を) (まずき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがから、比較対象例における (大きな) (大	かな内容 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 【等民間資本の活用 者負担	○②事事   ○②事   ○○○○○○○○○○	が確認で とした **	どおりでなかった。  「おりでなかった。 「おりでなかった。 「はたことではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た を なかった原因 >	- < 市実施 O①①当当	の具体的な内容・参加・協 の期待したとおり の期待したとおり の期待したとおり でなかった理 でなかった原 がとなった原因>	必要性の理 働の程度・F 意への配慮 た (因)	内容 下であった原因ご まについて	○ 要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を法しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?	入居者が安全で快!  ●①日民間■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	□ P O が で 体	団ない べきにとよ 助 有有有携し でいか さきにと 助 内 りりり に 政 容 の りりり に の りりり に し	実施できないる  ②効性が得です 目標の はなとと比水 はいる はなとと比水 はいる で 現現通歯 に で はい ない ない はい ない ない はい の ない はい の 数 準 で に で は で の は で の は で の は で の は で で の は で で の は で の は で の は で の は で の は で の は で で で で	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大を) (まずき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがから、比較対象例における (大きな) (大	かな内容 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 【等民間資本の活用 者負担	○② 実績値(a) 実績値(a) マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター	が確認でとした。  「本語では、	どおりでなかった。  「はたことではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった ななかった 層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) の①目標値達成達 く目標を達成した 〇①想定ねとした 〇①想たなかった	- < 市実施 O①①当当	の具体的な内容・ 参加・協 可期待した以上とおり 可期待した以上となった理 ではおりでなかった はとなった原因> 本 では	必要性の理 働の程度・F 意への配慮 た である。 た である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	内容 下であった原因)	○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加·協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を決しているか? 体制づくり)  2環境に配慮して事業を進めているか?	入居者が安全で快!  ●①田田 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □	□ P 市 が 推	団ない べきにとよ 助 有有有携し でいか さきにと 助 内 りりり に 政 容 の りりり に の りりり に し	実施できないる  認効に対している  認効に対している  認効に対している  認効に対している  で客現現にないたがあるした  の名のでは、  のるのでは、  のるのでは、  ののでは、  ののでは、 ののでは、  ののでは、  ののでは、 ののでは、  ののでは、  ののでは、  ののでは、  ののでは、  ののでは、 ののでは、	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大を) (まずき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがから、比較対象例における (大きな) (大	かな内容 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 【等民間資本の活用 者負担	○②事事   ○②事   ○②事   ○②事   ○②市   ○②市   ○②市   ○○③   ○○③   ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	が確認でとした。  「本語では、	どおりでなかった。  「はたことではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった ななかった 層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) の①目標値達成達 く目標を達成した 〇①想定ねとした 〇①想たなかった	- < 市実施 O①①当当	の具体的な内容・ 参加・協 可期特したとおり の別期待したとおり た以上となった理 ことがおりでなかった。 まりでなかった。 或となった原因> 本がでなかった。 或となった原因>	必要性の理 働の程度・F 意への配慮 た である。 た である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	内容 下であった原因)	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を法しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?	入居者が安全で快!  ●①田田 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □	マで体 ある では 進るすさと 協 画画画連 施 で は 後 の る で は し し て で は 数 で に で は な の の の か と 実 を し し て て 前 が に で は な し で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で は で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で に で い い 献 に で は で に で い の る で に で い い 献 に で は で に で い の る で に で い の る で に で い の る で に で い の る で に で い の る で に で い か に で に で い か に で に で い か に で に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で は で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に で い か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	団ない べきにとよ 助 有有有携し でいか さきにと 助 内 りりり に 政 容 の りりり に の りりり に し	実施できないる  ②効性が得です 目標の はなとと比水 はいる はなとと比水 はいる で 現現通歯 に で はい ない ない はい ない ない はい の ない はい の 数 準 で に で は で の は で の は で の は で の は で で の は で で の は で の は で の は で の は で の は で の は で で で で	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (大を) (まずき設定している 実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがから、比較対象例における (大きな) (大	かな内容 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 【等民間資本の活用 者負担	○② 実績値(a) 実績値(a) マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター	が確認でとした。  「本語では、	どおりでなかった。  「はたことではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	た まなかった原因> ま実施できなかった ななかった 層 現に貢献した れた (又は今後、 はその内容) の①目標値達成達 く目標を達成した 〇①想定ねとした 〇①想たなかった	- < 市実施 O①①当当	の具体的な内容・ 参加・協 可期特したとおり の別期待したとおり た以上となった理 ことがおりでなかった。 まりでなかった。 或となった原因> 本がでなかった。 或となった原因>	必要性の理 働の程度・F 意への配慮 た である。 た である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	内容 下であった原因)	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を たましているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?  1)目標設定は適切か?	入居者が安全で快きで快きを生きない。	P O	団ない べとこるよ 動 有有有携 視 い (件)   「	実施できないる  ②効性が得です 目標の はなとと比水 はいる はなとと比水 はいる で 現現通歯 に で はい ない ない はい ない ない はい の ない はい の 数 準 で に で は で の は で の は で の は で の は で で の は で で の は で の は で の は で の は で の は で の は で で で で	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	内容 ク	○② 実績値(a) 実績値(a) マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター マスター	Table   Ta	どおりでなかった。  a / 想定 どおりでなかった。  t 市民団東外市民の実に大きなが確保をきた。  をはないではた。 施保 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	た に なかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層	- (本)	の具体的な内容・ 参加・協 可期特したとおり ではしたとおり た以上となった理 ことがおりでなかった。 まりでなかった。 或となった原因> 本がでなかった。 或となった原因>	必要性の理 働の程度・戸 の 関 の の 配慮 た 下 の の の の の の の の の の の の の の の の の が お お か が の の の の か か か の の の の か か か か の の の の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5 民の参加や市民との協働を決しているか? は対づくり)  1) 目標設定は適切か?  2) 事業費削減の工夫をしているか?	入居者が安全で快きで快きを生きない。	P の	団ない べとこるよ 動 有有有携 視 い (件)   「	実施できないる  ②効、 放策の に関係であるした。  ②ないるのでは、 できないのである。 できないのである。 できないのである。 できないのである。 できないのでは、 できないで	点検、樹木剪定他の維持管理は必当	ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  「はたいないないでは、	た に で なかった 原因 > は 実施できなかった 原因 > は 実施できなかった	<ul> <li>(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</li></ul>	の具体的な内容・ 参加・協 が加・協 したたとり したたとい た以と下 た以となった ほどおりでなかった ほどおりでなかった 原因 本さいでなかった 原因 本さいでなかった の②事前のの く想定とどおりり	必要性の理 働の程度・戸 の 関 の の 配慮 た 下 の の の の の の の の の の の の の の の の の が お お か が の の の の か か か の の の の か か か か の の の の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○要要       ○○不要       ○○不要       ○○不要要       ○○不要要       ○○不要要       ○○不要要       ○○○不要要       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮効率性	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を法しているか? は制づくり)  2)・事業費削減の工夫を進めているか?	入居者が安全で快きで快きを生きない。	P O	団ない べとこるよ 動 有有有携 視 い (件)   「	実施できないる  ②効、 放策の に関係であるした。  ②ないるのでは、 できないのである。 できないのである。 できないのである。 できないのである。 できないのでは、 できないで	点検、樹木剪定他の維持管理は必引 (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (その他の内容) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また) (また	ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  a / 想定 どおりでなかった。  市ればまで 様に、 策では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た	<ul> <li>(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</li></ul>	の具体的な内容・ 参加・協 が加・協 したたとり したたとい た以と下 た以となった ほどおりでなかった ほどおりでなかった 原因 本さいでなかった 原因 本さいでなかった の②事前のの く想定とどおりり	必要性の理 働の程度・戸 の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○ 要要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要
<ul><li>必要性</li><li>参加・協働の工夫</li><li>環境への配慮</li><li>効率性</li></ul>	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を法しているか? はあづくり)  2)事業者削減のエ夫を進めて  2)事業者削減のエ夫をしているか? は適切か?  3)目標値を実現する為に投じる事業者は適正か? (目標対費用)	入居者が安全で快きで快きを発生をしています。	P O	団ない べきにと 助 有有有携し でいた できにと い 内 りりり に で でいた できにと い 内 りりり に で でいた できにと い 内 りりり に で でいた できた で でいた で でいた で で でいた で で でいた で で でいた で で で で	実施できないる  ②効、 施策の 目標の おなととれる かまなととれる がない がない かまない かまない かまない かまない かまない かまない かまない かま	点検、樹木剪定他の維持管理は必当	ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  「はたいないないでは、	た に で なかった 原因 > は 実施できなかった 原因 > は 実施できなかった	<ul> <li>(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</li></ul>	の具体的な内容・ 参加・協 が加・協 したたとり したたとい た以と下 た以となった ほどおりでなかった ほどおりでなかった 原因 本さいでなかった 原因 本さいでなかった の②事前のの く想定とどおりり	必要性の理 働の程度・戸 の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○要要       ○○不要       ○○不要       ○○不要要       ○○不要要       ○○不要要       ○○不要要       ○○○不要要       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5 民の参加や市民との協働を決しているか? は制づくり)  は境に配慮して事業を進めて かるか?  2) 事業費削減の工夫をしているか?  3) 目標設定は適切か?  3) 目標で実現する為に投じる事業別で、(目標対費用)	入居者が安全で快!  ●①田田 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	P の	団 (	実施できないる  ②効、 施策の 目標の おもない おもない おもない おもない おもない おもない おもない おもない	点検、樹木剪定他の維持管理は必当 (本の他の内容) (本の体の内容) (	ク	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  「はたいないないでは、	た に で なかった 原因 > は 実施できなかった 原因 > は 実施できなかった	<ul> <li>(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</li></ul>	の具体的な内容・ 参加・協 が加・協 したたとり したたとい た以と下 た以となった ほどおりでなかった ほどおりでなかった 原因 本さいでなかった 原因 本さいでなかった の②事前のの く想定とどおりり	必要性の理 働の程度・戸 の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○要要       ○○不要       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境(の配慮 効 率 性 <b>3.</b> ○3.	評価項目  1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5民の参加や市民との協働を法しているか? はあづくり)  2)事業者削減のエ夫を進めて  2)事業者削減のエ夫をしているか? は適切か?  3)目標値を実現する為に投じる事業者は適正か? (目標対費用)	入居者が安全で快!  ●①田田 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	P の	団ない べきにと 助 有有有携し でいた できにと い 内 りりり に で でいた できにと い 内 りりり に で でいた できにと い 内 りりり に で でいた できた で でいた で でいた で で でいた で で でいた で で でいた で で で で	実施できないる  ②効、 施策の 目標の おなととれる の	点検、樹木剪定他の維持管理は必当 (本の他の内容) (本の体の内容) (	ク る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  「はたいないないでは、	た でなかった原因> は実施できなかった 原因> は実施できなかった 層 見 に た に できながる した に できながら できる	<ul> <li>(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</li></ul>	の具体的な内容・参加・協 切期期待しはとより たたと下 にたと下 でなかった原 とどおりでなかった原 でなかった原 でなかった原 本がでなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原	必要性の理 働の程度・戸 の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○ 要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	評価項目  1) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  5 民の参加や市民との協働を決しているか? は制づくり)  は境に配慮して事業を進めて かるか?  2) 事業費削減の工夫をしているか?  3) 目標設定は適切か?  3) 目標で実現する為に投じる事業別で、(目標対費用)	入居者が安全で快!  ●①田田 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	P の	団 (	実施できないる  ②効、 施策の 目標の おなととれる の	点検、樹木剪定他の維持管理は必当 (本の他の内容) (本の体の内容) (	ク	○② 実績値(g 実績値(g 実 表 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	Table   Ta	どおりでなかった。  「はたいないないでは、	た でなかった原因> は実施できなかった 原因> は実施できなかった 層 見 に た に できながる した に できながら できる	Company   Co	の具体的な内容・参加・協 切期期待しはとより たたと下 にたと下 でなかった原 とどおりでなかった原 でなかった原 でなかった原 本がでなかった原 でなかった原 でなかった原 でなかった原	必要性の理 働の程度・戸 の	内容 下であった原因〉 (なかった った原因〉	○ 要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事業コー														
	۲	850		課コード	0703	会計種別	一般会計			予算0	D種類    ■	■政策	□経常	ロなし
1. 事業の	の概要(PLAN)													
		①事業名		な住宅供給の推進			実施計画への位置づけ	● ≉	1 〇無		②部課名	都市部・建築	<b>桑住宅課</b>	
		③事業主体		住宅の維持補修 		)	④対象地区	□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間		平成	23年度 ~ 平成31年度	⑥担当職員数			8 人	(換算人数	0.86 人)			
(1) + 1, 1, 1, 2		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		161,119 千円	円 当該(開始)年度 (当 初) 129,798 千円 (うち人件費 (変更後) 千円 (うち人件費					(うち人件費 (うち人件費	7,	,568 千円) 千円)	
			施策	04001	重点プロジェクト	F 4- 1	基本計画地区別			,,,	部門別計画への	(ALT: 4)	1117	
		⑧施策の位置づけ	コード	64001	への位置づけ	点なし	計画への位置づけ	<i>†</i>		7 16 50 - 16 18	位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的 · 展開方向	リー化の推進な	さどを計画的に行います	安全で質の高い市営住宅を供給するため、老朽施設。また、市営住宅ごとの入居申込み件数を注視した			入居者が快適で	安心して暮らせ	る施設の整備	i.			
		נייו ללנוקואנו		、れた、より広い枠組み î化計画に基づく市営住	の中で効率的かつ柔軟な供給を進めていきます。 宅の大規模改修工事				模改修工事(北					
							当該年度	・市営住宅大規	模改修工事監理	(北原団地)				
(3)事業内容		内 容				執行計画								
							当該年度	北原団地号大規	模改修工事及び	工事監理業務	の実施率		想定值	100
							活動結果指標					単位	% 実績値	
(4)達成目標(	(期待する成果)	<b>士労庁ウミま</b> 会ル	シュニャ せべま 1 日		標(期待する成果) 暮らせる施設の整備に努める。		指標種類	十担拱北极工声		標のないでは進	: <i>t</i> 洪	単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度		巾呂吐七枝寿叩化	計画に基 ノさ 人店	6名が伏過で、女心して	春りてる他政の登谰に労める。		直接	数	による技寿叩化	及び胴辰奉竿	■を満たした市営住	まるの 棟	17	1
平成32年原	度						-							
平成33年原	度 ————————————————————————————————————	_ =					-							
(7)事業実施_	上の課題と対応	工事の工程管理を 	しっかり行い、年	E度内に工事を完了させ	なければならない。		代替案検討	O≢	●無					
			平成30年度		平成31年度			_ <b> </b> 平成	32年度	L		平成3	33年度	
		政策	内容	金額(千円)	1.1	草額(千円) 決算額	頁(千円) 政	内 容		金額(千円)	) 政	内 容		金額(千円)
		工事監督業務		(	東	0	束	-			來:			
		* 小暮団地 4・5		102, 060		119, 141								
		* 小暮団地 4 ・ 5 * 北原団地改修ユ	事設計	3, 502 4, 358	電気 9, 284, 000円	0.000								
			19, 107=31, 010 <b>千</b> F		* 北原団地改修工事監理 3,088,800円	3, 089								
(8)施行事項	実施内容	監理1,586-6		H										
(0) 爬打争块	費用	設計2,178-6 補助率:50%国	65=1, 513千円 費率→30%配分率	<u>z</u>										
		31010/ (対象9	2706+3172+4357) 19, 100=74, 000千F	*100										
		工事 +17,78												
			665千円											
	予算(決算)額		=1	100,000		100 000		A =1				A =1		
	国庫支出金	補助率	30 0		) 補助率 50 %	122, 230 50, 052	補助率		0 %		0 補助率	合 計	0 %	(
(9) 財源内訳	県支出金 起債	補助率 充当率	100	% 74,000		0 66, 100	補助率 充当率		0 % 0 %		0     補助率       0     充当率		0 % 0 %	(
(3) WINNEY ON	一般財源 その他の財源	□特会 □受	益 □基金 □その		□特会 □受益 □基金 □その他	6, 078 0		持会 □受益 □基金	□その他		0 □特会 [	□受益 □基金	口その他	(
(40) 1 (4 75 86	換算人数(人) 正職員人件費			0. 86 7. 568		0. 86 7. 568					0			(
(10) 人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			(	·	0					0			(
事業費(予算(決 (11)単位費用	快算)額+正職員人件費)		0.507.44-5-	117, 488		129, 798					0			
(事業費/	/活動結果指標)		6, 527. 11千円/	<sup>个</sup> 课	1,297.98千円/%									
	の評価(DO+CHECK	) 		_										
1	評価項目	・ λ 民 考が 安全	で快適に暮らすた		前 評 価  震化は必要な事業である。		①事前確認での想象		価(評価結果に	応じ、改善案	受検討(拡充も含む	3))		改善検討
(1) 車業			て   人間に合うする		成には必要な手术である。									
	が今以声である理由。					0	②事前確認での想象							○亜
月水	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)							由/想定どおりでな	なかった原因>					O要 O不要
日本				<b>学で仕事体でもた</b> い	<b>/ 2.0 m</b> の中窓 \	<**	見定どおりとした理	由/想定どおりでな		た「ノ吉宇が	5の見体的か中容。	必要性の理由		
必		●①民間企業、N (理由) ■法令等	で市が実施するこ	等では実施できない とが定められている	<その他の内容>	< t	限定どおりとした理 ①民間企業、NP( ②市が主導で進めた	由/想定どおりでな つ、市民団体等では なければ実効性がな	実施できなかっ かった	た   <市実施	<b>西の具体的な内容・</b>	必要性の理由	>	
必 要		●①民間企業、N (理由) ■法令等	で市が実施するこ 体が市しかない		<その他の内容>	<.t	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が主導で進めた ③市が先導役となっ 促進された	由/想定どおりでた つ、市民団体等では なければ実効性がな ったことで市民へ普	実施できなかっ かった 及が一層	た <市実施	<b>Eの具体的な内容・</b>	必要性の理由	>	
必要性(2)市が3	は?(事業の必要性)	●①民間企業、「理由」■法令等□提供主□その他	で市が実施するこ 体が市しかない o市が推進すべき	ことが定められている である	<b>くその他の内容</b> >	<*	見定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が主導で進めれ ③市が先導役となっ 促進された 優市の支援が政策 ⑤サービス水準が	由/想定どおりでな の、市民団体等では なければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 産保された	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した	た <市実施	<b>E</b> の具体的な内容・	必要性の理由	>	○不要
必 要 性 (2)市が3 あるが	は?(事業の必要性)	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主 □市が実	で市が実施するこ 体が市しかない 6市が推進すべき 導で進めることに 施・提供することと	ことが定められている	<その他の内容>	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP( ②市が主導で進となっ 促進された ④市の支援が政策 ⑤サービス水準がい ②サービスの安定を ⑦その他	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がなったことで市民へ普 ・施策の目標の実現	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した	た <市実施	<b>E</b> の具体的な内容・	必要性の理由	>	〇不要
必 要 性 (2)市が3 あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が主 □市が支	で市が実施するこ 体が市しかない  「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「一・「	:とが定められている である :より実効性が得られる	<その他の内容>	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NPワ ②市が主導で進めな ③市が先導役とな 促進された ④市の支援が政策 ⑤サービスル準が ⑥サービスの安定	由/想定どおりでな の、市民団体等では なければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 産保された	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した	た <市実施	<b>Eの具体的な内容・</b>	必要性の理由	>	○不要
必 要 性 (2)市が あるか	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が主 □市が支	で体が実施することが実施するに体が市ではかない ちゅう できない ちゅう できない は 変 すっこる こる に 最 に ない とに と	とが定められている である こより実効性が得られる により、良質で安定し	<その他の内容>	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP( ②市が主導で進めた ③市が先導役となった。 ④市の支援が政策 ⑤サービス水準が ⑥サービスの安定・ ⑦その他の内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等では なければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 権保された 供給基盤が確保され	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	た <市実施	<b>Eの具体的な内容・</b>	必要性の理由	>	○不要
必 要 性 (2)市が3 あるが	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が実 サーバ支 実現が □その他	で市が実施するこ 体が市しかで推進すべきで連び進めることにとなる。 がまま さいことに を がいまま さいま がいまま いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい い	である こより実効性が得られる により、良質で安定し 」政策・施策の目標の	<その他の内容>	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等では なければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 産保された	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た		参加·協	必要性の理由		○不要
必 要 性 (2) 市が3 あるが (市実	は?(事業の必要性) 実施する必要性は か?	●①民間企業、 (理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主 □市が実 サービ □市が実 実現が	で体が実施するこの で体が主にないするこの の市が推進るすることには ので進供証さとにより では、が保るこるより では、数では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	である こより実効性が得られる により、良質で安定し 」政策・施策の目標の	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	〇①当				○不要
必 要 性 (2) 市が3 ある7 (市実	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■提供主 □ 提供主 □ を の他 ○②自治体である (理由) □市が実 サービ □ 市が実現が □ その他 ○①事業計画時に	で体が市にかった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できない。 では、 できない。 では、 できない。 できないい。 できないい。 できないいいい。 できない。 できないい。 できない。 できない。 できない。 できない。 で	とが定められている である より実効性が得られる ににより、良質で安定し 政策・施策の目標の	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	〇①当	参加・協			○不要
必 要 性 (2) 市が3 あるが (市実	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、等 (理由) □ 法令等 □ 提供生 □ その他 ○②自治体である (理由) □ □ 市 市 が 主 実現が □ ティック マラマ 東 業 計 廊 時 に ○②事業実 施時 に ○②事業 実 施 等 に ○③ 管理・連営 に	で体がまない さい	とが定められている である より実効性が得られる ににより、良質で安定し 政策・施策の目標の	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	O①当 O②当 O③当	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり	働の程度・内容	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必 要 性 (2) 市が3 ある7 (市実	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、令等に対している。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で体がまない さい	とが定められている である より実効性が得られる ににより、良質で安定し 政策・施策の目標の	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	O①当 O②当 O③当	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	働の程度・内容	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必 要 性 (2) 市が3 ある7 (市実	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、等 (理由) □ 法会等 : 提供 : 提供 : 日本 : 日	で体がまない さい	とが定められている である より実効性が得られる ににより、良質で安定し 政策・施策の目標の	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理 ①民間企業、NPC ②市が生導で進な、 ③市が先導役と ④市の支援がたと ④市の支援が本学ではなが、ではない、本学では、大学のでは、大学での他というの中での内容>	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	O①当 O②当 O③当	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	働の程度・内容	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必 要 性 (2) 市が3 (市東 を) (市 下 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、等等は機能を対している。 ●①日間では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	で体が市しかい で	とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し J政策・施策の目標の 内容	<その他の内容> た	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP(2)市が先導作となって進となって進となって進となって、使力の大力を対して、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな ったことで市民へ普 ・施策の目標の実現 を保された 供給基盤が確保され のの具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	〇①当: 〇②当: 〇③当: <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	働の程度・内容	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必 要 性 (2) 市が3 (市	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)	●①民間企業、等 (理由) □法会等 □提供主 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で体が で体が で体が で体が では では では では では では では では では では	とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し J政策・施策の目標の 内容	<その他の内容> た 工夫の具体的な内容	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP(2)市が先導作となって進となって進となって進となって、使力の大力を対して、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな かたことの目標の実現 を保された 供給基盤が確保され 機の具体的な内容 が高した。	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	〇①当: 〇②当: <期待 L	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理	働の程度・内容   	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li></ul>
必 要 性 (2) 市が3 (市	また(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働をいるか? くり)	●①民間企業、令等は 大学 (理由) □ 日本	で体が で は で は で は で は が ま に と り で は が	とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し J政策・施策の目標の 内容	<その他の内容> た 工夫の具体的な内容	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP(2)市が先導作となって進となって進となって進となって、使力の大力を対して、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな かたことの目標の実現 を保された 供給基盤が確保され 機の具体的な内容 が高した。	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	○①当: ○②当: ○③当: <期待し ○①想:	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 、た以上となった理 環境	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た	Ĉ.	<ul><li>○不要</li><li>○要</li><li>○○</li><li>○○</li><li>○</li></ul>
必要性     ***       (2) 市がる(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(大乗制)	また(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働をいるか? くり)	●①民間 企業、等等法保 (理由) □ □企法提 でがが上で支が上で支が上で支が上で支が上で支が上でする。 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で体が で は で は で は で は が ま に と り で は が	とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し J政策・施策の目標の 内容	<その他の内容> た 工夫の具体的な内容	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP(2)市が先導作となって進となって進となって進となって、使力の大力を対して、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな かたことの目標の実現 を保された 供給基盤が確保され 機の具体的な内容 が高した。	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	○①当: ○②当: ○③当: <期待し ○①想:	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかっ	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た	Ĉ.	○不要 ○要 ○不要 ○不要
必要性     ***       (2) 市がる(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(市がる)(大乗制)	また(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働をいるか? くり)	●①民間 企業、等等主体性の他の内容 を共高調理の (理由) □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で体が で は で は で は で は が ま に と り で は が	とが定められている である より実効性が得られる により、良質で安定し J政策・施策の目標の 内容	<その他の内容> た 工夫の具体的な内容	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、NP(2)市が先導作となって進となって進となって進となって、使力の大力を対して、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	由/想定どおりでな の、市民団体等ではなければ実効性がな かたことの目標の実現 を保された 供給基盤が確保され 機の具体的な内容 が高した。	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	○①当: ○②当: ○③当: <期待し ○①想:	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかっ	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た	Ĉ.	○不要 ○
必要性 参加・協働のH夫 環境の のしづい に 頭 環境の に 配	また(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働をいるか? くり)	●①民間 企業、等主他 企業、等主他 の名主接供の ある主実(世) 日田田 日本 中市実 の の の の の の の の と の と の と の の の の の の	で体が市市にからます。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	とが定められている である こより実効性が得られる により、良質で安定し 以政策・施策の目標の 内容	大と  工夫の具体的な内容  取組む内容	<*	限定どおりとした理  ①民間企業、X P P (2) では、 P P (2) では、 P P (3) では、 P P (4) では、 P P P (4) では、 P P (4)	由/想定どおりでな の、市民団体等では はければとで市 にはいればとで市標の を保されたが確保され を保された をなれた をなな をなれた をなな をなれた をなな をなな をなな をなな をなな をなな をなな をな	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た (又は今後、 その内容)	○①当当 ○②当当 <期待し ○①想想 <想定と	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかっ	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た	Ĉ.	○不要 ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 をする で にかった これ で は 環に から に か	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 企業、等等主体性の他の内容 を共高調理の (理由) □□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で体が で は で は で は で は が ま に と り で は が	である である により実効性が得られる により、良質で安定し 以政策・施策の目標の 内容  ている	マート   マー	< **	限定どおりとした理  ①民間企業、進格な ②市が主導導役と 改策 が できる 大学 できる	由ノ想定どおりでな の、市民団体等ではなければまで市民の実現 にはいればでである。 施策の目標の実現 確保された 機能基盤が確保され の見体的な内容 にした具体的な内容	実施できなかっ かった 及が一層 に貢献した た	○①当: ○②当: ○③当: <期待し ○②想: <想定と	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかっ	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た	Ĉ.	○ 不要 ○ 不要 ○ 不 ○ 不 ○ 不 ○ 不 ○ 不 ○ 不
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 でいる	また(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) を加や市民との協働をいるか? くり)	●①民間 企業、等主他 企業、等主他 の名主接供の ある主実(世) 日田田 日本 中市実 の の の の の の の の と の と の と の の の の の の	で体が市市にからます。 はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	とが定められている  である こより実効性が得られる こにより、良質で安定し  の政策・施策の目標の  内容  ている  □②現況値としの  □③現況値としの  □③現況値との  □③現況値との	< その他の内容 >	<	限定どおりとした理  ①民間企業、X P P (2) では、 P P (2) では、 P P (3) では、 P P (4) では、 P P P (4) では、 P P (4)	由/想定どおりでない。  つ、市民団体等ではなければ実効性のでは、 にたことで市標の実現を保された。 施策の目標の実現を保された。 を保された。 を保されたる。 を保されたる	実施できなかった及が一層 に貢献した た (又は今後、その内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L ○①想: <想定と	参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかっ	働の程度・内容 理由/期待以下 竟への配慮 た 頁因>	Ĉ.	○不要 ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 をする で にかった これ で は 環に から に か	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 企業、等等主体 (理由) □ □企業、等等生体 (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で体が で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	とが定められている  である こより実効性が得られる こにより、良質で安定し  の政策・施策の目標の  内容  ている  □②現況値としの  □③現況値としの  □③現況値との  □③現況値との	マキの他の内容>  エ夫の具体的な内容  工夫の具体的な内容  取組む内容  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<	限定どおりとした理  ①民間企業、進格な ②市が主導導役と 改策 が できる 大学 できる	由/想定どおりでない。  つ、市民団体等ではなければ実効性のでは、 にたことで市標の実現を保された。 施策の目標の実現を保された。 を保された。 を保されたる。 を保されたる	実施できなかった及が一層 に貢献した た (又は今後、その内容)	○①当: ○②当: ○③当: <期待 L ○①想: <想定と	参加・協 初期待した以上 初期時したとおり 初の期待以下 た以上となった理 定どおりでなかった原	働の程度・内容 理由/期待以下 竟への配慮 た 頁因>	Ĉ.	○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 様なの で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 ② (理由) □□ ② (理由) □□ ② (2 自治 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	で体がでは、	である である により実効性が得られる により、良質で安定し 以政策・施策の目標の  本のである なより実効性が得られる になり、良質で安定し 以政策・施策の目標の  「②現況値とと較いる にと較い には、 「③の適適等の水準で	マート   マー	<   ***	限定どおりとした理  ①民間企業、N単のない。 (②市が生き環境とない。 (④市の支援が改革のでは、10円では、10	由ノ想定どおりでない。  つ、市民団体等ではないたければで市民の実力を発表された。 施策の目標の実力を確保された。 を選集体基盤が確保された。 を選集を表別では、  の、市民団体等ではないではないでは、 のからいる。 のの具体的な内容には、 ののには、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 のののでは、 ののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは	実施できなかった及が一層 に貢献した た (又は今後、その内容)	○①当当当 ○②③当当 <期待し ○②②想: <想定と を養未満	参加・協 初期待した以上 初初期待したとおり初の期待は以下 た以上となった理 定定どおりでなかった原 ざおりでなかった原 は成となった原因>	働の程度・内容 理由/期待以下	容であった原因>	○
必 要 性	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? くり)	●①民間 ② (理由) □□ ② (理由) □□ ② (2 自治 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	で体が では すこるよく り で	である により実効性が得られる により、良質で安定し の策・施策の目標の 内容 ている  ■①客観的なデーン の現現にない較す により の場所である により のである により のである にはなり のである にはより のである にはより のである にはなり のである にはより にはない にはない にはない にはない にはない にはない にはない にはない		- (本)   - (***)   - (*	限定どおりとした理  ①民間企業、N単のない。 (②市が生き環境とない。 (④市の支援が改革のでは、10円では、10	由/想定どおりでない。  つ、市民団体等ではないればですればですればでする。  施策の目標の実現を確保された。  を確保された。  を確保される場合には、  の具体的な内容  をした具体的な内容  をした具体的な内容  をした具体的な内容	実施できなかった及が一層に た (又は今谷) (1) 目標値値 達成 (2) 目標を達成した (2) 目標を達成した (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	○①当当当 ○②3当当 ○○②3当 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○○②2 ○○○○○○○○	参加・協 初期待したとより 初初期待したとおり た以上となった理 定だおりでなかった原 でなかった原 は成となった原因>	働の程度・内容 理由/期待以下	容であった原因>	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       がる方束     参加・協働の工夫       環い     (1)       事業       (2)	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性)  を加や市民との協働を にいるか? くり)  砂定は適切か?  費削減の工夫をして	●①民間 企業、令等と供他 を	で体がでは、	である である により実効性が得られる により、良質で 標の 目標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日			限定どおりとした理 ① 民間企業、 下の ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	由/想定どおりでな  D、市民団体等ではなったことで市民団実効性になったことで市標の実現 住保された 機能なれた 確保される場合には 個の具体的な内容 した具体的な内容 ではない は では ない ない ない は では ない は ない	実施できなかった及が一層にませた。 (又は今容) にた (又は今容) にた (又は今容) は標値値表達 (本の内容) と (日標標値を表現では、本の内容) は (本の内容) は (本の	○①当当当 ○②3当当 ○○②3当 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○○②2 ○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初初期待したとおり がた以上となった理 定定どおりでなかった原 でなかった原 はとなった原因> 事前の想 (○②事前の想	働の程度・内容 理由/期待以下・ 養への配慮 た 寝因>	容 であった原因> こついて かった	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮       がる方実     参加・協働のH夫     環の配慮       (2) 市あ(市)     市工(体       原るから     (2) 事い       (2) 事い     乗る	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性)  を加や市民との協働を にいるか? くり)  砂定は適切か?  費削減の工夫をして	●①民間 企業、令等と供他 を	で体が では	である である により実効性が得られる により、良質で安定 以政策・施策の目標の 内容  「②現現通当の水本準で の 」 ②現現道はない戦が進す の 」 ②現れ特質での 」 ②現れ特質での 」 ②現れ特別での 」 ③現れ特別での 」 ③現れ特別での 」 ③現れ特別での 」 ③現れ特別での 」 ③現れ特別での			限定どおりとした理 ①民間企業、X単のでは、N・に対して、N・に対し、N・に対し、N・に対して、N・に対し、N・に対	由/想定どおりでな  D、市民団体等ではなったことで市民団実効性になったことで市標の実現 住保された 機能なれた 確保される場合には 個の具体的な内容 した具体的な内容 ではない は では ない ない ない は では ない は ない	実施できなかった及が一層にませた。 (又は今容) にた (又は今容) にた (又は今容) は標値値表達 (本の内容) と (日標標値を表現では、本の内容) は (本の内容) は (本の	○①当当当 ○②3当当 ○○②3当 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○○②2 ○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初初期待したとおり がた以上となった理 定定どおりでなかった原 でなかった原 はとなった原因> 事前の想 (○②事前の想	働の程度・内容 関本 が関係を表しています。 関本 では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容 であった原因> こついて かった	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮       がる方実     参加・協働のH夫     環の配慮       (2) 市あ(市)     市工(体       原るから     (2) 事い       (2) 事い     乗る	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性)  を加や市民との協働を にいるか? くり)  砂定は適切か?  費削減の工夫をして	●①民間 企業、等等生産 (理由) □ □企法提名の である (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で体がでは、	である である により実効性が得られる により、良質で 標の 目標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日標の 日			限定どおりとした理 ① 民間企業、 下の ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	由/想定どおりでな  D、市民団体等ではなったことで市民団実効性になったことで市標の実現 住保された 機能なれた 確保される場合には 個の具体的な内容 した具体的な内容 ではない は では ない ない ない は では ない は ない	実施できなかった及が一層にませた。 (又は今容) にた (又は今容) にた (又は今容) は標値値表達 (本の内容) と (日標標値を表現では、本の内容) は (本の内容) は (本の	○①当当当 ○②3当当 ○○②3当 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○②2 ○○○②2 ○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初初期待したとおり がた以上となった理 定定どおりでなかった原 でなかった原 はとなった原因> 事前の想 (○②事前の想	働の程度・内容 関本 が関係を表しています。 関本 では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容 であった原因> こついて かった	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率       がる方実     参でで、     にかまり       ボス(体     環で、     (1)       (2)     事い	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はか? にかるかの必要性)  を加や市民との協働を にいるか? くり)  砂定は適切か?  費削減の工夫をして	●①民間 企業、等失性の 表主実で支がが 一つ に 要 は 要 を は で を が が の る 主実 で 支が が の の る 主実 で 支が で が 切 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	で体が で	であることが定められている であることはり実効性が得られることはりま物性質で安定しい政策・施策の目標の 内容 ている  ■①容額別の値とと比較ででのでは、現場では、でして、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	マキの他の内容>> た		限定どおりとした理 ① 民間企業。 (1) 民間企業。 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) できる。 (5) できる。 (6) できる。 (6) できる。 (7) でもの内容を (7) では、 (4) では、 (5) では、	由/想定どおりでない。  D、市民団体等ではなければでで、はなければでで、は、はればでで、はないた。  施策された。  を保された。  を保された。 を保された。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。  を保されたる。 を保	実施できなかった及が一層にませた。 (又は今容) にた (又は今容) にた (又は今容) は標値値表達 (本の内容) と (日標標値を表現では、本の内容) は (本の内容) は (本の	○①当当 ○②3当当 ○○②3当 ○○②担想 ○○②想想 ○○②想想 ○○□本 ○□本 ○□本 ○□本 ○□本 ○□本 ○□本 ○□本	参加・協 初期待した以上 初初期待したとおり がた以上となった理 定定どおりでなかった原 でなかった原 はとなった原因> 事前の想 (○②事前の想	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       がるがます。     参加・協働のH夫     環境への配慮     (1)       (2)     本い     目       (3)     事い     目       (4)     (2)     (3)       (5)     標準       (6)     (3)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (3)     (4)       (4)     (5)       (5)     (6)       (7)     (7)       (8)     (7)       (9)     (7)       (1)     (1)       (2)     (2)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (5)       (7)     (4)       (7)     (4)       (8)     (7)       (8)     (7)       (9)     (8)       (1)     (1)       (2)     (1)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (7)       (7)     (8)       (8)     (9)       (9)     (9)       (1)     (1)       (1)     (1)	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)  おかった。 は適切かっ  とは適切かっ  とは適切かっ  を実現する為に	●①民間 企業、等失性の 表主実で支がが 一つ に 要 は 要 を は で を が が の る 主実 で 支が が の の る 主実 で 支が で が 切 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	で体が で体が では	であることが定められている であることはり実効性が得られることはりま物性質で安定しい政策・施策の目標の 内容 ている  ■①容額別の値とと比較ででのでは、現場では、でして、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは			限定どおりとした理 ① 民間企業、 下の ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	由 / 想定 どおりでない。	実施でた 層 に た で (その) で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方実     参しづい     にかい     目標に対する       がる方実     参しづい     にかい     目標に対する       はるかい     日本い     目投稿に対する       はるかい     日本い     日投稿に対する       はるかい     日本い     日投稿に対する       はるかい     日本の     日本の       はるかい     日本の     日本の       はるかい     日本の     日本の       はまれる     日本の     日本の     日本の       はまれる     日本の     日本の <t< th=""><td>は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)  かった。 との協働をいるか?  とは適切か?  とながった。  とながいた。  とながながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながながながながながないないないないないないないな</td><td>●①民間 企業、等失性の 表主実で支がが 一つ に 要 は 要 を は で を が が の る 主実 で 支が が の の る 主実 で 支が で が 切 の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td><td>で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は は いっぱい</td><td>である により、良質であるにより、良質であるにより、良質であるにより、良質で要の目標の 対容  ■①変現況値なのでである である。 「である」である。 「である」である。 「である」では、まり、良質では、この目標のでは、では、この観視にはない。 「②現況値なない。では、この観点では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この</td><td>マキの他の内容&gt;  T夫の具体的な内容  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  日標値の妥当性のチェック  「ク・事実に基づき設定している  実現性が乏しい値ではない をが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現場である  実施予定の対策  別度活用  「⑤ P F I 等民間資本の  「⑥ 受益者負担  「) その他  計算方法</td><td>                                     </td><td>限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N</td><td>由 / 想定 どおりでない ( ) 、市民団体等ではない ( ) 、市民団 ( ) 体等ではない ( ) にない ( )</td><td>実施でた 層 に た (又の内容) に た (又の内容) 目目標 達 連 事想事 単 値 値 成 東 業 章 費 値 値 以 上 ( で で で で で で で で で で で で で で で で で で</td><td>○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</td><td>参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり</td><td>働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因&gt; 費の削減対策に 定とどおりでなかった。</td><td>容 であった原因&gt; こついて いった た原因&gt;</td><td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td></t<>	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性)  かった。 との協働をいるか?  とは適切か?  とながった。  とながいた。  とながながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながながながながながながないた。  とながながながながながながながながながながながながないないないないないないないな	●①民間 企業、等失性の 表主実で支がが 一つ に 要 は 要 を は で を が が の る 主実 で 支が が の の る 主実 で 支が で が 切 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は	である により、良質であるにより、良質であるにより、良質であるにより、良質で要の目標の 対容  ■①変現況値なのでである である。 「である」である。 「である」である。 「である」では、まり、良質では、この目標のでは、では、この観視にはない。 「②現況値なない。では、この観点では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	マキの他の内容>  T夫の具体的な内容  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  日標値の妥当性のチェック  「ク・事実に基づき設定している  実現性が乏しい値ではない をが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現場である  実施予定の対策  別度活用  「⑤ P F I 等民間資本の  「⑥ 受益者負担  「) その他  計算方法		限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N	由 / 想定 どおりでない ( ) 、市民団体等ではない ( ) 、市民団 ( ) 体等ではない ( ) にない ( )	実施でた 層 に た (又の内容) に た (又の内容) 目目標 達 連 事想事 単 値 値 成 東 業 章 費 値 値 以 上 ( で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方実     参しづい     にかい     目を担ける       がる方実     参しづい     にかい     目投目       がる方実     参しづい     にかい     目投目       はるかい     日本い     目投目       はるかい     日本い     日投目       はるかい     日本い     日投目       はるかい     日本い     日投目       はるかい     日本い     日投目       はるかい     日本い     日本い       はるい     日本い <td>は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? をかった。 この必要性) との協働を にいるか? との協働を にいるが? との協働を にいるが? との協働を にいる事業を進めて を主業費がか?</td> <td>●①民間 企業、令等生物を (中国) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</td> <td>で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は は いっぱい</td> <td>である である である により実効性が得られる により、良質で 目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 「の数・ を表している  「の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・</td> <td></td> <td>  - (本)   - (***)   -</td> <td>限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N</td> <td>由 / 想定 どおりでない。</td> <td>実施でた 層 に た で (その) で は で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</td> <td>参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり</td> <td>働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因&gt; 費の削減対策に 定とどおりでなかった。</td> <td>容 であった原因&gt; こついて いった た原因&gt;</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施する必要性はか? をかった。 この必要性) との協働を にいるか? との協働を にいるが? との協働を にいるが? との協働を にいる事業を進めて を主業費がか?	●①民間 企業、令等生物を (中国) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は	である である である により実効性が得られる により、良質で 目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 内容  「の数・ 施策の目標の 「の数・ を表している  「の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・ の数・		- (本)   - (***)   -	限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N	由 / 想定 どおりでない。	実施でた 層 に た で (その) で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方実     参してごのしまり     にかり、標準       はるかり     事いり     自投目       事いり     自投目       第2     (3)       (3)     (4)       (4)     (5)       (5)     (6)       (7)     (7)       (8)     (7)       (8)     (7)       (8)     (8)       (9)     (9)       (1)     (1)       (2)     (3)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (7)       (6)     (1)       (7)     (1)       (8)     (1)       (9)     (2)       (1)     (2)       (2)     (3)       (1)     (2)       (2)     (3)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (2)     (3)       (4)     (4)       (2)     (3)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4) <td>は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はかった。 との協働を にいり) とは適切か? とは適切か? となる。 となる。 となる事業力の。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる</td> <td>●①民間 企業、令等生産 (中国・) 「理由・) 「日本 (中国・) 「日本 (中国・</td> <td>で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は は いっぱい</td> <td>である。</td> <td></td> <td>  - (本)   - (***)   -</td> <td>限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N</td> <td>由 / 想定 どおりでない。</td> <td>実施でた 層 に た で (その) で は で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</td> <td>参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり</td> <td>働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因&gt; 費の削減対策に 定とどおりでなかった。</td> <td>容 であった原因&gt; こついて いった た原因&gt;</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はかった。 との協働を にいり) とは適切か? とは適切か? となる。 となる。 となる事業力の。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる	●①民間 企業、令等生産 (中国・) 「理由・) 「日本 (中国・) 「日本 (中国・	で体が で は いっぱい は は いっぱい で は いっぱい で は いっぱい は	である。		- (本)   - (***)   -	限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N	由 / 想定 どおりでない。	実施でた 層 に た で (その) で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期待した以上 初期期待したとなった理 定定どおりでなかった原 定定さおりでなかった原 の②事前的の想 く想定とどおり	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3・     事	は?(事業の必要性) 実施する必要性はか? 実施の必要性はかった。 との協働を にいり) とは適切か? とは適切か? となる。 となる。 となる事業力の。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる。 となる	●①民間 企業、令等生産 (中国・) 「理由・) 「日本 (中国・) 「日本 (中国・	で体がでは、	である。		- (本)   - (***)   -	限定どおりとした理 (①民間企業等で後と、 下 P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 3 の で P O が 2 の P O が P O N P O が P O が P O が P O N P O が P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N P O N	由 / 想定 どおりでない。	実施でた 層 に た (その) (1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	○①①当当 ○②②③当当 ○○②② 期待し ○○② 想定と を産業者超 ○○② 想定と を産業者の ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 初期特した以上 初初の以上となった理 定定どおりでなかった。 定とどおりでなかった。 定とどおりでなかった。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	働の程度・内容 動の程度・内容 竟への配慮 た 原因> 費の削減対策に 定とどおりでなかった。	容 であった原因> こついて いった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

様式第3号	•					<b>事務事</b> 業評価表									
事業コート	*	1838		課コード		0703	会計種別	一般会計			予算0	D種類    ■	Ⅰ政策 ■経常	□なし	
1. 事業の	D概要(PLAN)														
, ,,,,,,		①声类点	基本事業					実施計画へ	.o	0+ 0-		②並需点	和子如 建体体小型		
		①事業名	個別事業 災	害支援補助事業(震	災対応)			位置づけ		〇有 〇無		②部課名	都市部・建築住宅課		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 (	つその他(	平成27年	:度 ~ 平成33年度	)	④対象地区 ⑥担当職員数	,	口我孫子 口天王台	□湖北 3 人	□新木  (換算人数	□布佐 ■全市 0.35 人)		
(1)事業概要		⑦事業費	(1) -1 -1 -1		T10,214				( )	当 初) 6	, 295 千円	(うち人件費	3,080 千円)		
		(人件費含む)	総事業費			0 千円		当該(開始)年	年度 (3	变更後)	千円	(うち人件費	千円)		
		   ⑧施策の位置づけ	施策 カード	6400	2	重点プロジェクト 本の位置づけ	点 3	基本計画地区計画への位置		○有  ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
		施策目的・	住生活に対す					実	東	日本大震災により被害を受け	た建築物等の			急仮設住宅、	
(2)目的		展開方向				ピリフォーム、液状化被害を受けた住宅等の敷♯ ニ対する支援を進めます。また、市内への定住ℓ			] 状	化対策工事補助金)を行う。					
				災により居住してい 場合にその利子の一		-被害を受けた市民がその住宅の再建を行うため - て補助を行う。	民間金融から資	金		応急仮設住宅→家賃支払:毎月 利子補給→実績報告受付及び			申請及び実績報告:2~3月		
			②東日本大震? 宅を提供する。		けして災害救助法に基づく応急仮設住宅として信	上げる民間賃貸	住 当該年度 執行計画		液状化対策工事補助金→申請 その他(HP掲載、申請者への			金支払:随時			
(3)事業内容		内 容	③東日本大震	災により液状化被害	を受けた	ナた市民が、液状化対策を講じた場合に補助金を交付する。									
								当該年度	- L	助金申請件数(液状化補助金、 急仮設住宅提供件数	利子補給)		単位 件 想定値		
(4) 凌战日堙(	期待する成果)			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	成日堙 (1	期待する成果)		活動結果指	禄		標		単位 (5)現況値	(6)目標値	
当該年度	<b>州时りる以本</b> /	被災者の生活支援	を行なう。	Æ	以口(示 \ 并	切付りる成本/		直接	補	助金申請件数(液状化補助金:3	30年度2件 ※		4生 6		
平成32年度		同上						直接	補	子補給:31年度3件予定)、応急  助金申請件数(液状化補助金:	5件予定、利		作 件		
平成33年度	· •	同上						直接	補	急仮設住宅提供件数:1件予定 助金申請件数(液状化補助金:	5件予定)		件	+	
						新たな支援策が県から提示された場合は慎重に		#		急仮設住宅提供件数:1件予定	: 				
(7)事業実施」	上の課題と対応					≣業終了となる見込である。液状化対策補助金□ 翼な対応ときめ細やかな制度周知が求められる。	は、平成33年度で	受 代替案検討	討	○有 ●無					
		:	平成30年度	-		平成31年度		_ :		平成32年度		-:	平成33年度	_	
		版 策 被災者住宅再建	内容	金額(千	策	内 容 予 被災者住宅再建資金利子補給	算額(千円) 決算 150	額(千円) 政策	.《李八字	内 容 再建資金利子補給	金額(千円)	策:	内 容 世帯民間賃貸住宅仲介手数料	金額(千円	
		4, 248円×12	ヶ月×7件		307	4, 157円×12ヶ月×3件	150		4, 157円	×12ヶ月×1件		1世帯分			
			対象 1%) 対象 50%)			(県補助対象 50%)	0.5			助対象 50%)		1世帯分	世帯民間賃貸住宅借上料	5	
			萨民間賃貸住宅仲	·介手数料	63	県外被災者世帯民間賃貸住宅仲介手数料 1世帯分	25		1世帯分	世帯民間賃貸住宅仲介手数料		25 * 液状化対策		2, 5	
	実施内容	1 1,111 1 1010 1 1011	<b>萨民間賃貸住宅</b> 借	上料	1, 380	県外被災者世帯民間賃貸住宅借上料 1世帯分	540		外被災者 1世帯分	世帯民間賃貸住宅借上料	54	10 500, 000F	サ×5件		
(8)施行事項	費用	2世帯分				液状化対策補助金	2, 500		状化対策		2, 50	00			
		* 液状化対策補助 500,000円×1		!	5, 000	500,000円×5件			500, 000	円×5件 					
	予算(決算)額 国庫支出金	· 合	計 1	%	6, 800	合計 補助率 0 %	3, 215	補助	<b>計</b> 座	合 計 0 %	3, 11	0 補助率	合 計 0 %	3, 0	
	県支出金	補助率	50	% %	178	補助率     50 %       充当率     0 %	74	補助		50 % 0 %	2	24 補助率 0 充当率	0 % 0 %		
(9) 財源内訳	一般財源		並 ■基金 □その		1, 619 5, 000	□特会 □受益 ■基金 □その他	641 2, 500			□受益 ■基金 □その他	59 2, 50	)1	□受益 ■基金 □その他	2, 50	
	換算人数(人) 正職員人件費	口付云 口文章	並 ■基立 口てい	· ,	0. 35	□付去 □文益 ■基立 □ての吧	0. 35 3. 080	ı	山村本 L	□交益 ■基立 □ての池	0. 3	35	」支益 ■基金 口ての他	0.3	
(10) 人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			,	0		0					0		3, 00	
事業費(予算(決	算)額+正職員人件費)			!	9, 880		6, 295				6, 19	-		6, 14	
(事業費/	/活動結果指標)		520千円/作	<del>+</del>		699. 44千円/件 									
2. 事業0	)評価(DO+CHECK	0													
<u> </u>	平価項目	亚式92年2月11日7	- & 片   九 亩 北 4		事前	評 価 所有し、居住していた住宅が被害を受けた被災	老に対して (	O①事前確認での		事後評価(評価結果に)	応じ、改善案	『検討(拡充も含む	•) )	改善検討	
/1) 市业4	(人) 西マキチ囲巾。	支援を行う。	- 光王 した米礼型	3万太十八个地层()。	より日り	所有し、店住していた住宅が恢告を受けた骸火		フ②事前確認での フ②事前確認での						0.77	
	が今必要である理由・ は?(事業の必要性)						<	想定どおりとした	た理由/	想定どおりでなかった原因>				O要 O不要	
		○①早間企業 N	100 市民団は	等では実施できな	<u> </u>	<その他の内容>		□① 早間企業 N	IBO #	「民団体等では実施できなかっ <sub>)</sub>	た「/古宝物	の具体的な内容・	必要性の理由へ		
必		(理由) □法令等		ことが定められてい		くての他の内容と		コ②市が主導で進	めなけれ	に関係等では失過できながりた にとで市民へ普及が一層	/_ \m\ <del>X</del> /ii	の共体的な内容。	必安任の年四ク		
要		口その他						促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した							
性 (2)市が写 あるた	関施する必要性は ♪?	●②自治体である		である により実効性が得ら		<その他の内容>		□④川の又張が政 □⑤サービス水準 □⑥サービスの安	が確保さ	れた				〇要 〇不要	
(市実	施の必要性)	口市が実施		とにより、良質で安				□000円に入め女 □⑦その他    その他の内容>		強が唯体で化た				<b>○小女</b>	
		■市が支	援することによ	り政策・施策の目標	<b>!</b> の			ての他の内容>							
		実規が □その他	図られる					宇体しょかち	. HAFL *	目体的方面宽 /豆は人生					
		○①市坐計三吋 ′-	参加・協働の	**		工夫の具体的な内容				具体的な内容(又は今後、 れる場合にはその内容)	O@#		働の程度・内容		
参加		○①事業計画時に ○②事業実施時に	市民の参画有り	1							0②当	初期待した以上 初期待したとおり			
<ul><li>市民の参</li></ul>	加や市民との協働を いるか?	〇③管理・運営に 〇④市民の自主的	かな活動と連携し									初の期待以下	(4.7#04N)=-1=	O要	
働 (体制づく		○⑤市民と共同で ●⑥その他	争業を実施								<期待し	・に以上となった理	由/期待以下であった原因〉	> 〇不要	
夫		<その他の内容>													
		該当なし			_										
		配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手質沼を意識している □③環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮 ○①想定どおり				
環境												eとあり 定どおりでなかった	t		
境への配慮	慮して事業を進めて										<想定と	おりでなかった原	因>	─── 〇 要 〇 不要	
虚		■⑤での他 <その他の内容>												している	
		該当なし				目標値の妥当性のチェック		達成	<b></b>	〇①目標値達成 〇②目標値未達					
		該当なし 現況値(a)(件)	目標値(b)(作		なデータ	<ul><li>事実に基づき設定している</li></ul>		実績値(f)(件)		k平(%) h×100)				O要	
	<b>设定は適切か?</b>	現況値(a)(件)		■②現況値。		現性が乏しい値ではない			ı		<目標を達成した理由/未達成				
	<b>殳定は適切か?</b>		目標値(b)(作	■②現況値。 □③現況値。	との差が、					────────────────────────────────────	2理田/木達	成となった原因>		〇不要	
	<b>分定は適切か?</b>	現況値(a)(件)		■②現況値。 □③現況値。 □④適当なり	との差が、	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況		宝体	               	○①想定事業費	未満		費の削減対策について	〇个要	
(1) 目標記	役定は適切か?	現況値(a)(件)	9 る事業費削減 事業費削減額	■②現況値。 □③現況値。 □④適当なり 同等の 2 (d) ■①国・県印	との差がり 比較対象が 水準である 助成制度に	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況る  実施予定の対策  活用  □⑤PFI等民間資本の  にないない。	記値の差) と	実施 実績値 (g) (千円)	対事	○①想定事業費 ○②概ね想定事業費 ○○○額相定事業费	未満 業費以内	事業 ○①事前の想	定どおり	O 个 要	
(1) 目標記	受定は適切か? 受力を表現して 受削減の工夫をして	現況値(a)(件) 6 対策実施によ	9 名事業費削減	■②現況値 □③現況値 □4適当なり 同等の2 (d) ■①国・県町 □②現有体制 □③維持管理	との差がれた 比較対象を 大準である 助成制度が 助成の対象 関連費の削減	現性が乏しい値ではない かさい値ではない がさい値ではない る 実施予定の対策 活用 □⑤PFI等民間資本の で ののではある。 「ののではある」 「ののではある」 「ののではある」 「ののではある」 「ののではない」 「ののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	記値の差) と		対事	○①想定事業費 ○②概ね想定事	未満 業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでなかった		
(1)目標記 効 率 (2)事業3か	費削減の工夫をして	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295	9 :る事業費削減額 事業費削減額 (千円)	■②現況値 □③現況値 □③項況回回等の  (d) ■①国・県 □②現有体等 □③程情要 ○●別滅の内容	との差ががたというである。 といり といり といり といり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり は	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る 実施予定の対策 活用	活用 実		対事	○①想定事業費 ○②概ね想定事業費 ○○○額相定事業费	未満 業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり	O要	
(1)目標記 効 率 (2)事業3か	費削減の工夫をして	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削	9 る事業費削減 事業費削減額 (干円) 3,585  減率(%)	■②現況値 □③現況値 □③項況回回等の  (d) ■①国・県 □②現有体等 □③程情要 ○●別滅の内容	との差ががたというである。 といり といり といり といり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり は	現性が乏しい値ではない かさい値ではない がさい値ではない る 実施予定の対策 活用 □⑤PFI等民間資本の で ののではある。 「ののではある」 「ののではある」 「ののではある」 「ののではある」 「ののではない」 「ののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	活用 実	E績値(g)(千円)	対事	○①想定事業費 ○②概ね想定事業費 ○○○額相定事業费	未満 業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでなかった	Oæ	
(1)目標記 効 率 (2)事業3 いるが	費削減の工夫をして	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削	9 る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 別減率(%)	■②現況値 □③現況で値 □④適当の 同等のの (d) ■①国・県 □②現指持管 □④銀間管 ○●別滅の内容 利子補給の支	との差ががたというである。 といり といり といり といり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり は	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る  実施予定の対策  活用  「⑤ P F I 等民間資本の な 「⑥受益者負担 減策の実施 「⑦その他	活用 実	z績値(g)(千円)超過理由等>	対事 (g/	業費(%) c)×100 (①想定事業費 (②機和想定事 (②) (②想定事業費	未満 業費以内 超過	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要	
(1)目標記 効率 (2)事業計 いるが	貴削減の工夫をして ^?	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削	9 - る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 - 減率(%) - 29	■②現況値 □③現況値 □○第一回 □○第□回 □○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□	との差が水 との差が水 との数対象な が水準である が成での前別 理費 氏 に シス が が り の の の が り の が り の が り の り り り り り	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る  実施予定の対策  活用  「⑤ P F I 等民間資本の な 「⑥ 受益者負担 減策の実施 「⑦ その他  「が滅となったため。  計算方法	活用 実	整績値(g)(千円) 超過理由等> 達成	対事 (g/	業費 (%) c) × 100 ○①根定事業費 ○②概ね想定事 ○③想定事業費	未満業費以内超過	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった	〇要 〇不要	
(1)目標語 効率性 (2)事業まるが (3)目標値 投じる	<b>費削減の工夫をして</b> <b>^?</b>	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削	9 - る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 - 減率(%) - 29 目標値対事業費	■②現況値 □③現況値 □③現況位 同等のの (d) ■①国・県 □②現有体管 □④展間内内 利子補給の支	との差が水 との差が水 水準である 助成での削 が関連費 に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る  実施予定の対策  活用  「⑤ P F I 等民間資本の な 「⑥受益者負担 減策の実施 「⑦その他	活用 身	z績値(g)(千円)超過理由等>	対事 (g/s	業費 (%) (2 概ね想定事業費 (%) × 100 (2 概ね想定事業費 (%) × 100 (1 標値以上	未満業費以内超過	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要	
(1)目標記 効率性 (2)事業まるが (3)目標に (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)を持続して (1)をものできます。 (1)をものでききも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をものできも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)をも。 (1)	費削減の工夫をして い? 直を実現する為に 5事業費は適正か? 対費用)	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削 36	9 - る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 - 減率(%) - 29 目標値対事業費	■②現況値 □③現況値 □○第一回 □○第□回 □○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□○□	との差が水 との差が水 水準である 助成での削 が関連費 に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る 実施予定の対策 活用	活用 身	整績値(g)(千円) 超過理由等> 達成	対事 (g/s	業費(%) c)×100	未満業費以内超過	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要〇不要	
(1)目標記 効率 (2)事業があるが (3)目標にる (日標 3.事後割	資削減の工夫をして ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削 36	9 る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 訓滅率(%) .29	■②現況値 □③現況値は □④適等の2 (d) ■①国・県 □②現有体管 □④民間委員 <削減の内容 利子補給の支	との差が象が との差が象が 大水準である 助は、での対削 単費の削削 注入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない かさい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現形 る 実施予定の対策  活用 □⑤ PFI等民間資本の む □⑥ 受益者負担 減策の実施 □⑦ その他  が減となったため。  計算方法  ①単年度の指標:目標値×費用単位/事業費 ②複数年度の指標:(目標値 - 現況値)×費用単	活用 身	整績値(g)(千円) 超過理由等> 達成	対事 (g/s	業費(%) c)×100	未満業費以内超過	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要〇不要	
(1)目標語 効率性 (2)事業まるが (3)目標値 投じる	資削減の工夫をして ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削 36	9 る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 制減率(%) .29 目標値対事業費	■②現況値 □③現況値 □③現況位 同等のの (d) ■①国・県 □②現有体管 □④展間内内 利子補給の支	との差が象が との差が象が 大水準である 助は、での対削 単費の削削 注入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現況 る 実施予定の対策 活用	活用 身	整績値(g)(千円) 超過理由等> 達成	対事 (g/s	業費 (%) c) × 100	未満業費以内超過	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要〇不要	
(1)目標記 効 (2)事業が いるが (3)目標に 役日標 3.事後書	資削減の工夫をして ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現況値(a)(件) 6 対策実施によ 事業費(c)(千円) 6,295 事業費削 36	9 る事業費削減 事業費削減額 (千円) 3,585 制減率(%) .29 目標値対事業費	■②現況値 □③現況値 □③現場では 同事等の2 (d) ■①国・県 □②現籍情報 □③規制の内容 利子補給の支 (e) 費用単位 件 10万円	との差が象が との差が象が 大水準である 助は、での対削 単費の削削 注入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	現性が乏しい値ではない 小さい値ではない かさい値ではない が有る場合、比較対象例における目標値(と現形 る 実施予定の対策  活用 □⑤ PFI等民間資本の む □⑥ 受益者負担 減策の実施 □⑦ その他  が減となったため。  計算方法  ①単年度の指標:目標値×費用単位/事業費 ②複数年度の指標:(目標値 - 現況値)×費用単	活用 身	整績値(g)(千円) 超過理由等> 達成	対事 (g/s	業費 (%) c) × 100	未満 業費以内 超過 <目	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 滅できなかった原因>	〇要〇不要	

			課コ-												
事業コード	2091		本コ	- F	0703	会	計種別	一般会計			予算0	D種類    ■	政策	□経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)															
	①事業名	基本事業						実施計画への		)有 〇無		②部課名	都市部・建築	<b>筑仕空</b> 押	
	①事業名	個別事業 オ	若い世代の住宅耳	取得支援				位置づけ	(	)有 〇無		②部謀名	都市部・建設	梁任 毛謀	
	③事業主体	●市	〇その他(		5 to 17 to 15 to 1		)	④対象地区	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木 	□布佐	■全市	
(1)事業概要	⑤事業期間			平成31:	年度 ~ 平成31年度			⑥担当職員数	(当 初)	39	3 人	(換算人数 (うち人件費	4	0.5 人)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策		64002	重点プロジェクト	重点3		基本計画地区別	ii ,	 O有 ●無		部門別計画への	(計画名)		
	○旭泉の位置 万	7-1			への位置づけ		<b>##</b>	計画への位置づ	17		<b>須にせまりせ</b>	位置づけ		<b>克佐ルナル米士</b>	7 4+1-+ 14 4
(2)目的	施策目的 · 展開方向	するとともに	に、若い世代の位	住宅取得や住	応するため、住まいにかかわる村 宅リフォーム、液状化被害を受け	ナた住宅等の敷地の有効活	用、高齢	事業目的		育て世代の住宅取 i内東側地区での定			代の市内での	定任化を促進す	る。特に市外が
	72 (1077) I-3				に対する支援を進めます。また、 婚者の場合は夫婦どちらかでもす					-ムページ、市内外		ヤハウスメーカー	等へ依頼し制	度周知を図る	
			滞納がない場合! 補助金を加算する		給する。			当該年度	・補助金申請	i等受付事務:随時					
(3) 事業内容	内容		地区の住宅を取行					執行計画							
の事業内費	P #	- 10378.50	のプキムノへ						14th A 0.71						,
								当該年度 活動結果指標	補助金の交付	中誀釵			単位	性 想定值 件 実績値	411
(4)達成目標(期待する成果)				達成目標	(期待する成果)			指標種類			 i 標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年度	制度が周知され、	多くの人に活り	用される。	~				直接		(平成29年度305件、			件	305	
 平成32年度	同上							直接	学成30年度26 交付申請数	60件※31年1月末現	在)		件		300
	同上								交付申請数				件		300
平成33年度 ———————————————————————————————————	市外への周知方法	について 協	議検討する必要が	がある。				直接					14		300
(7)事業実施上の課題と対応	29年度より新制	度として施行し	し、30年度及7	び31年度は	補助額の見直しを実施した。			代替案検討	(	⊃有 ●無					
	事業終了前に継続	<del>『寺の事業展開で</del> 平成30年		必安かめる。	j	平成31年度			<u> </u>	成32年度	L		平成	33年度	
	政策	内 容	金	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円	決算額	(千円) 政	内	容	金額(千円)	政策	内 容		金額(千円)
	* 住宅取得補助		24#		東: *:住宅取得補助金 *:・其本補助 50,000円×1/	1744			取得補助金	)	F 00	住宅取得補		× 20E#+	F 000
	* 東側地区	50,000円×42 100,000円×10	02件	10, 200	* ・基本補助 50,000円×14 平成31年4月末日までに所る		1	* 東	側地区 100,000		11, 50	00 * 東側地区	20,000円	×115件	5, 900 11, 500
	* 転入 (住宅取得補	50,000円×16 助金 補助対象		8, 450	6月末までに補助申請 * 基本補助 20,000円×26			* 転 (住	入 50,000 宅取得補助金 補	)円×135件 前助対象 45%)	6, 75	50 * 転入 (住宅取得	50,000円 補助金 補助		6, 750
	*: 周知用カラー			49	平成31年5月1日以降に所有 7月1日以降に補助申請			* 周知	用カラーチラシ作	īπ	1				15
実施内容	15円×3,00				* ・東側地区 100,000円×12				用メ3,000枚	- J.X.	'	5円×3,0			
(8)施行事項 費 用					* · 転入 50,000円×18 (住宅取得補助金 補助対象		'								
					*: 周知用カラーチラシ作成	1	5								
					5円×3,000枚										
予算(決算)額		合 計		39, 899	; 合 計	34, 79		i	合 計		24, 16		合 計		24, 165
国庫支出金	補助率		50 % 0 %	19, 900		45 % 15, 65 0 %	1	補助率補助率		45 % 0 %	10, 86	67 補助率 0 補助率		45 % 0 %	10, 867
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %	0 19, 999	充当率	0 %	0	充当率	<u>k</u>	0 %	13, 29	0 充当率		0 %	13, 298
その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口ぞ	その他	0 0.5	□特会 □受益 □基金 □		)		持会 □受益 □基	金 口その他		0 □特会 □	□受益 □基金	□その他	0. 5
(10) 人 供 弗 生 正職員人件費				4, 400		4, 40	)				4, 40	00			4, 400
鳴託喊貝報酬 臨時職員賃金額	1			0			0					0			(
事業費(予算(決算)額+正職員人件 (11)単位費用	費)	104. 48千円	7 /#	44, 299	95.36千円	39, 19	5				28, 56	65			28, 565
(事業費/活動結果指標)	OK)	104. 40 + 11	1/14		95. 30干円	∕ 1 <del>+</del>									
2. 事業の評価(DO+CHE	UK)						<u> </u>								
評価項目 	##Z=##	Sit A Main to	11 #+1-#1,44		評価 思考のを集ります	- 林田のより市番します	<del>1</del> 4 0/3	(本式体型での相		F 価(評価結果に	応じ、改善案	経検討(拡充も含む	·) )		改善検討
	象年齢の引き下げ	げ、市内東側地区			促進したい。平成29年度より更1 入を促進するよう見直し、30年月			)事前確認での想 )事前確認での想	定とおり 定どおりでなかっ	ot:					
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要性		10					<想	定どおりとした理	里由/想定どおり	でなかった原因>					O要 O不要
必	●①民間企業、 (理由) □法令等		II体等では実施で ることが定められ		<その他の内容>			)民間企業、NP		だは実施できなかっ がなかった	た <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	
~ 要		体が市しかない						市が主導で進め							
性 (2) 市が実施する必要性は		•						市が主導で進め 市が先導役とな 保進された	JECE CINK	普及が一層					
あるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が当	7 + 18+4 + -	·		(7.0 th o h tr			市が先導役とな 促進された 市の支援が政策	・施策の目標の実						0.75
			とにより実効性が	が得られる	<その他の内容>			<ul><li>市が先導役とな 促進された</li><li>市の支援が政策</li><li>サービス水準が サービスの安定</li></ul>	・施策の目標の実	選現に貢献した					〇要 〇不要
		導で進めること	とにより実効性がことにより、良質	が得られる				<ul><li>③市が先導役とな 促進された</li><li>①市の支援が政策</li><li>⑤サービス水準が</li></ul>	・施策の目標の実 確保された	選現に貢献した					
	サー t 口市が3	E導で進めること E施・提供するこ ごスが保証される	とにより実効性がことにより、良質	が得られる 質で安定した				の市が先導役とな 促進された 印市の支援が政策 のサービス水準が のサービスの安定 での他	・施策の目標の実 確保された	選現に貢献した					
	サー t 口市が3	三導で進めること E施・提供するご ごスが保証される 接することによ 図られる	とにより実効性が ことにより、良質 る より政策・施策の	が得られる 質で安定した				の市が先導役とな 促進された りかービスの支援が政策 のサービスの安定 の世の内容>	・施策の目標の実 確保された	まれた					
	サー b 口市が3 実現が 口そのf	で進めること は、提供すること になが保証される に接することによ が図られる を加・協働	とにより実効性だことにより、良質るより政策・施策の	が得られる 質で安定した		的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	<b>○</b> ①小业。		働の程度・内	容	
参加	サート 口市が3 実現が 口その作 ○①事業計画時 ○②事業実施時	は で進めること は を に で 提供すること で で 接ばすること で で で で の の の の の の の の の の の の の	とにより実効性がことにより、良質ないの内容である。	が得られる 質で安定した		的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	0②当	初期待した以上 初期待したとおり	働の程度・内	容	
市民の参加や市民との協働	サート 口市が3 実現が ロその他 〇①事業計画時 〇②事業実施時 〇③管理・運営 〇④市民の自主	語・連、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性	とにより実効性がことにより、良質ないの内容であり、	が得られる 質で安定した		的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	O②当 O③当 	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下			O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働	サート 口市が3 実現が ロその他 〇①事業計画時 〇②事業実施時 〇③管理・運営	語・連、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性、性	とにより実効性がことにより、良質ないの内容であり、	が得られる 質で安定した		的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	O②当 O③当 	初期待した以上 初期待したとおり			O不要 ————————————————————————————————————
・ 市民の参加や市民との協働 協 工夫しているか?	サード 口市が3 実現が ロその他 ○①事業計画時 ○②事業実施時営 ○④市民の自主 ○⑤市民と共同 ●⑥その他	導施・提供配こることでは、 は大きない保証では、 には、 を取り、 を取り、 を取り、 は、 を取り、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	とにより実効性がことにより、良質ないの内容であり、	が得られる 質で安定した		的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	O②当 O③当 	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下			O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働	サード 日本	導で進供を 神施・経験は 大が保まされた。 で選択するる。 で選択する。 参加・協働 に市民のの参参画連携 に的な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・なまた。	とにより実効性がことにより、良質るより政策・施策の内容 すりによりでいる	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体	的な内容		市が先導役とな 促進された む市の支援が政策 がサービス水準が がサービスの安定 での他の内容 実施した参加・1	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	空現に貢献した れた 容(又は今後、	O②当 O③当 	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下			O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働	サード □市が3 実現が □その他 ○②事業計画時 ○②事業実施第 ○③管理・運営 ○④市民と共同 ●⑥その他 <その他の内容〉	導で進供を 神施・経験は 大が保まされた。 で選択するる。 で選択する。 参加・協働 に市民のの参参画連携 に的な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・な業を を加・なまた。	とにより実効性が ことにより、良質 るより政策・施策の の内容 可り 可り でしている	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ	容(又は今後、はその内容)	O②当 O③当 	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理			O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働 協働 工夫しているか? (体制づくり) 工夫	サード □市が3 実現が □その他 ○②事業計画時 ○②事業実施時 ○③管理・直主 ○⑤市民と共同 ●⑥その他の内容3 制度周知のため、 □①自然環境を	導施・発生性の では は かって できない は 歯 画画 を ままない は 歯 画画 を ままない は 歯 画画 を ままない は 歯 画面 を ままない は 歯 画面 を ままない ままない ままない は 歯 画面 有有 携 を ままない で 事業 を 虚い で も で も で も で も で も で も で も で も で も で	とにより実効性が ことにより、良質 るより政策・施策の の内容 可り 可り でしている	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ 機動の具体的な内 考えられる場合に	容(又は今後、はその内容)	○②当社 ○③当社 <期待 L	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	由/期待以下		O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	サート □ 市が3 実現の □ その ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	導施・光保図。	とにより実効性がことにより実効性があるより政策・施策の内容によりでいる	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ 機動の具体的な内 考えられる場合に	容(又は今後、はその内容)	○②当 ○③当 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかった	由/期待以下		○不要 ○
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	サード □市が3 実現が □その他 ○②事業計画時常 ○③管理・連自主 ○⑤市民のと共同 ●⑥その他の内容 制度周知のため、 □①自然環境を共	導施・光保図。	とにより実効性がことにより実効性があるより政策・施策の内容によりでいる	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ 機動の具体的な内 考えられる場合に	容(又は今後、はその内容)	○②当 ○③当 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境	由/期待以下		O不要 ————————————————————————————————————
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進め	サード □ 市が3 実現の □ その 回事業計画時時 ○ ②事準理・のと共 ○ ③ 管理民・他 ○ (4) 市市民・他 ○ (5) その他の内容 制度周知のため、 □ (1) 自然表別名音(2) 生手環境(2) 生子環境(2) 生子環境(2) (4) である。 □ (4) である。 □ (5) での他の内容 ○ (6) である。	導施・が保証では、	とにより実効性がことにより実効性があるより政策・施策の内容によりでいる	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ 機動の具体的な内 考えられる場合に	容(又は今後、はその内容)	○②当 ○③当 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかった	由/期待以下		○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	サード □ 中部 東東の作  ○ 事業計画時時 ○ ②事学理・の自主 ○ ③ 管理・のと共 ● ⑥ その他の内を 制度周知のため、  □ ① 自然環境失共 □ ② 生 質境負  「 ② 生 質境負 「 ③ 手 変換 で 音 に で ま で で で で で で で で で で で で で で で で で	導施・が保証では、	とにより実効性がことにより実効性があるより政策・施策の内容によりでいる	が得られる 質で安定した の目標の	工夫の具体			の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身確保された 供給基盤が確保さ 機動の具体的な内 考えられる場合に	容(又は今後、はその内容)	○②当社 ○③当社 ○①想想 ○②想定	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかった	由/期待以下		○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	サード □ 市が3 実現の □ その 回事業計画時時 ○ ②事準理・のと共 ○ ③ 管理民・他 ○ (4) 市市民・他 ○ (5) その他の内容 制度周知のため、 □ (1) 自然表別名音(2) 生手環境(2) 生子環境(2) 生子環境(2) (4) である。 □ (4) である。 □ (5) での他の内容 ○ (6) である。	導施・が保証では、	とにより実効性がことにより実効性が高くいの内容である。 の内容である。 の内容では、 の内容である。 の内容では、	が得られる質で安定したの目標の	工夫の具体 いでいる。 取組む	内容		の市が先導役とな 促進された 促進された 近市の支援が政策 のサービスの安 での他の内容 実施した参加・ 参加・協働が	・施策の目標の身体保された保給基盤が確保された供給基盤が確保された。	容(又は今後、はその内容)	○②当社 ○③当社 <期待し ○①想想 ○②想想 <想定と	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかった	由/期待以下		○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
市民の参加や市民との協働工夫しているか?(体制づくり)	サード □ 市が3 実現の □ その 回事業計画時時 ○ ②事理果・連自主 ○ ③ 市民民と ● ⑥ その他の内容 制度周知のため、 □ ②生環境会共 □ ③ 手環境自 ■ ⑤ その他の内容 該当年の他の内容 は一つ、1 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	導施・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	とにより実効性が により取り、 を を の の の り で が が が が が が が が が が が が が の り の り の り り い っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ	が得られる。質で安定したの目標のの目標ののは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	工夫の具体  いでいる。  取組む  目標値の妥当性のチェック  マ・事実に基づき設定している  実現性が乏しい値ではない	内容		の市が先導役とな 促進された い市の支援が政策 のサービスの の他の内容〉 実施した参加・協働が	・施策の目標の身体保された代格を基盤が確保された供給基盤が確保された。	容 (又は今後、 はその内容) 容 (○②目標値達成 ○②目標値達成	○②当社 ○③当社 <期待 L ○①想 ○②想 <想定と	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 定どおり 定ぎおりでなかった原	由/期待以下  への配慮  因>		○ 不要 ○ 不要要 ○ 不要要 ○ 不要要
市民の参加や市民との協働の工夫 (体制づくり) (体制づくり) (体制が) (体制	サードラ 実現の サードラ 実現の マイン 東東の できます。 「日本 できます。 「日本 できます。」 「日本 できまます。」 「日本 できままます。」 「日本 できまます。」 「日本 できままます。」 「日本 できままます。」 「日本 できままます。」 「日本 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	導施・が保証さと は が は が に で 後 に に に に に に に に に に で を を 民 民 民 民 民 民 ま を を ま の の も を ま を ま に に に の の も を ま を ま に に に に も で も は ら の の も を ま を ま を ま を ま を ま を ま を ま を ま を ま を ま を ま ま を ま も も も も も も も も も も も も も	とにより実効性が ことによります。 とによりでは、 の内容 同り 同り 同り では、 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容 の内容	が得られる 質で安定した の目標の 等に協力を で は現功値 を はいます。	エ夫の具体  いでいる。  取組む  目標値の妥当性のチェック  マ・事実に基づき設定している  実現性が乏しい値ではない  が小さい値ではない	内容	日	の市が先導役とな 促進された い市の支援が政策 のサービスの の他の内容〉 実施した参加・ 参加・協働が 達成状	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 協働の具体的な内 きえられる場合に 施した具体的な内 に 変成率(%)	容 (又は今後、 はその内容) 容 (○②目標値達成 ○②目標値達成	○②当社 ○③当社 <期待 L ○①想 ○②想 <想定と	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下 た以上となった理 環境 定どおりでなかった	由/期待以下  への配慮  因>		○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加や市民との協働の工夫 (体制づくり) (体制づくり) (体制が) (体制	サードコード サードコード サードコード サードコード サードコード サード サード サード サード サード サード サード サード サード サ	導施・が高さと 協働 有名 (まな) を	とによります。 はいまります。 はいないでは、 はいの内容 にとにないでは、 はいの内容 にもいる。 はい。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 は、 は、 は、 は、 は、	が得られる 質で安定した の目標の 等に協力を で は現功値 を はいます。	エ夫の具体  いでいる。  取組む  目標値の妥当性のチェック  マ・事実に基づき設定している  実現性が乏しい値ではない  が小さい値ではない  象が有る場合、比較対象例におけ  ある	内容	日	部市が先導役とな 促進された。 近市の支援が政策が のサービスの安 での他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 達成状 養値(f)(件)	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 協働の具体的な内 考えられる場合に 施した具体的な内 (f/b×100)	容(又は今後、はその内容)  ②①①目標値達成  《目標を達成し	○②当社 ○③当社 <期待し ○①想想 ○②を想定と	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり でかった理 でとどおりでなかった おりでなかった原 がなかった原因〉	由/期待以下 をへの配慮 こ 因>	であった原因>	○ 不要 ○ 不要要 ○ 不要要 ○ 不要要
市民の参加や市民との協働の工夫 (体制づくり) (体制づくり) (体制が) (体制	サード □ 中部	導施・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	とによります。 はいまります。 はいの内容 ではいます。 はいの内容 ではいいる にはいます。 にはいまます。 にはいまする。 にはいます。 にはいまな。 にはいまな。 にはいまな。 にはいまな。 にはいまな。 にはなななな。 にはななななな。 にはなななななななななななななななななななななな	が得られるのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	エ夫の具体  Iいでいる。	内容		の市が先導化とな 促進された い市の支援が政策が の中の一ビススの の他の内容〉 実施した参加・情 参加・協働が 実施(f)(件)	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 協働の具体的な内 考えられる場合に 施した具体的な内 (f/b×100)	容 マスは今後、 マスはから、 マるはから、 マるはがら、 マるはがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがら	○②当社 ○③当社 ○□②想想 ○②想定 ○②想定 ○②想定 ○○②想定 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり でかった理 でとどおりでなかった おりでなかった原 がなかった原因〉	由/期待以下 をへの配慮 こ 因>	であった原因>	○ 不要 ○ 不要要 ○ 不要要 ○ 不要要
市民の参加や市民との協働 市民の参加やあか? (体制づくり) 環境(に配慮しして事業を進め、 でであるか?	サード ・ サード ・ サード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	導施・光子では、	とによります。 によります によります によります によります により で	が得られる。質で安定したの目標のの目標のの目標ののはに協力を仰りに協力を仰りに協力を仰りません。 おいま はい かい	エ夫の具体  「はない」  「はない」  「ない事でに基づき設定している  に現性が乏しい値ではない  「いいさい値ではない」  「いいさい値ではない」  「ないまが有る場合、比較対象例における  「変施予定の対策  「変形を表現する場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「ないまする。」  「ないまする	内容		部市が先導役とな 促進された。 近市の支援が政策が のサービスの安 での他の内容> 実施した参加・ 参加・協働が 達成状 養値(f)(件)	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 協働の具体的な内 きたした具体的な内 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	容は マス ( 又 は 今後、	○②当社 ○③当社 ○□②想想 ○②想定 ○②想定 ○②想定 ○○②想定 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり た以上となった理 定どおりでなかった おりでなかった原 成となった原因〉	由/期待以下 養への配慮 こ 因>	であった原因>	○ 不要 ○ 不要要 ○ 不要要 ○ 不要要
市民の参加や市民との協働 市民の参加や市民との協働 工夫して(体制づくり) (体制づくり) (本制づく) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制	サード □ 中	導施・投資の は	とによります。	が得らなた。 が得らなた。 では、	エ夫の具体  「はない」  「はない」  「ない事でに基づき設定している  に現性が乏しい値ではない  「いいさい値ではない」  「いいさい値ではない」  「ないまが有る場合、比較対象例における  「変施予定の対策  「変形を表現する場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「ないまする。」  「ないまする	内容	日	部市が先導化とな 促進された。 近市の支援が政策が のサービスの の他の内容〉 実施した参加・協働が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 務働の具体的な内 考えられる場合に 施した具体的な内 (方/b×100)	容 マスは今後、 マスはから、 マるはから、 マるはがら、 マるはがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがら	○②当社 ○③当社 ○□②想想 ○②想定 ○②想定 ○②想定 ○○②想定 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○	初期待した以上 初期待したとおり 初期待したとおり でないた理 でとどおりでなかった原 がなかった原 はとなった原因>	由/期待以下  をへの配慮  こ  因>  費の削減対策  定  どおりでな;	であった原因> について かった	○
市民の参加や市民との協働 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めいるか? (1)目標設定は適切か?	サード □ 中	導施・光子では、	とによります。	が得られる。質で安々の日標のの日標のの日標のの日標のの日標のの日標のの日標のの日標のの日標のの日標	エ夫の具体  「はない」  「はない」  「ない事でに基づき設定している  に現性が乏しい値ではない  「いいさい値ではない」  「いいさい値ではない」  「ないまが有る場合、比較対象例における  「変施予定の対策  「変形を表現する場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「ないまする。」  「ないまする	内容	日	の市が先導化とな 促進された い市の支援が政策が の中の一ビススの の他の内容〉 実施した参加・情 参加・協働が 実施(f)(件)	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 務働の具体的な内 考えられる場合に 施した具体的な内 (方/b×100)	容 マスは今後、 マスはから、 マるはから、 マるはがら、 マるはがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがら	○②当社 ○③当社 ○□②想想 ○②想定 ○②想定 ○②想定 ○○②想定 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり でかった理 をごおりでなかった おりでなかった がおりでなかった原 成となった原因> 事前の想 ○②事前の想	由/期待以下  をへの配慮  こ  因>  費の削減対策  定  どおりでな;	であった原因> について かった	○ 不要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加や市民との協働 市民の参加や市民との協働 工夫して(体制づくり) (体制づくり) (本制づく) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制) (本制	サードの ままり サードの ままり サードの ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり まま	導施・投資の は	とによります。	が得らなた。 が得らなた。 では、	エ夫の具体  「はない」  「はない」  「ない事でに基づき設定している  に現性が乏しい値ではない  「いいさい値ではない」  「いいさい値ではない」  「ないまが有る場合、比較対象例における  「変施予定の対策  「変形を表現する場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「ないまする。」  「ないまする	内容	日	部市が先導化とな 促進された。 近市の支援が政策が のサービスの の他の内容〉 実施した参加・協働が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 務働の具体的な内 考えられる場合に 施した具体的な内 (方/b×100)	容 マスは今後、 マスはから、 マるはから、 マるはがら、 マるはがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがらがら	○②当社 ○③当社 ○□②想想 ○②想定 ○②想定 ○②想定 ○○②想定 ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○○○ ○	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり でかった理 をごおりでなかった おりでなかった がおりでなかった原 成となった原因> 事前の想 ○②事前の想	由/期待以下  をへの配慮  こ  因>  費の削減対策  定  どおりでな;	であった原因> について かった	○
市民の参加や市民との協働 市民の参加やあか? (体制づくり) (体制では、 (体制では、 (本)を、 (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を	サードの ままり サードの ままり サードの ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり まま	導施・光子 (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	とにより は は は は は は は は は は は は は	が得らなた。 が得らなた。 では、	エ夫の具体  「はない」  「はない」  「ない事でに基づき設定している  に現性が乏しい値ではない  「いいさい値ではない」  「いいさい値ではない」  「ないまが有る場合、比較対象例における  「変施予定の対策  「変形を表現する場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「おいる。」  「ないまする場合を表現する。」  「ないまする。」  「ないまする	内容 る目標値(と現況値の差)。 I 等民間資本の活用 者負担	日	部市が先導化とな 促進された。 近市の支援が政策が のサービスの の他の内容〉 実施した参加・協働が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬が 薬	・施策の目標の身体保された 保格基盤が確保された 保格基盤が確保された 場合に 協働の具体的な内 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	容 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○②当社 <期待し ○①③書記 ○①②想記 <想定と ○②②は ・根定と ・表費以内 ・表費過	初期待した以上 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待したとおり でかった理 をごおりでなかった おりでなかった がおりでなかった原 成となった原因> 事前の想 ○②事前の想	由/期待以下  への配慮  で  を  で  で  を  で  で  で  で  で  で  で  で	であった原因> について かった た原因>	○
市民の参加や市民との協働 市民の参加やあか? (体制づくり))  環境(に配定)  環境に配定  (1)目標と進雄が、 (2)事業養剤削減のの工夫をしい。 (3)目標値を実現する為に (3)目標値を実現する	サードの ままり サードの ままり サードの 実現の	導施・光子 (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	とによいな によりな になる になる になる になる になる になる になる にな	が得らなる。 が得らなったのの 特観況に当なのの 特観況に当なのの に協力力を が観況に当なのの にはいるでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないである。 は特にののの にはいるのの にはいるの にはいる にはいるの にはいる にはいるの に	エ夫の具体  「はない。」  「はない。」  「はない。」  「ない事実に基づき設定している。  「ないきい値ではない。」  「ないもい値ではない。」  「ないる場合、比較対象例における。  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「ないっさい値ではない。」  「はない。」  「ないっさい。」  「はない。」  「はないい。」  「はない。」  「はないい。」 「はないい。」  「はないい。」  「はないい。」  「はないい。」  「はないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	内容	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (又は今後、はその内容) 日標値値達は (ス・リー・ できる) 日標値値 できる (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー	○②当当 ○②当前待し ○③当前待し ○○②を表表を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、、、、、、、、、	初期待した以上 り切期待した以上 り切り期待したとおり でいまとなった理 環境 とどおりでなかった原 となった原 因〉 本がでなかった原 本郷 前の想 く想定 どおり りゅう はい となった 原 とない り 前 かき と いう にんしょう という はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょく はんし	由/期待以下  への配慮  で  を  で  で  を  で  で  で  で  で  で  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加や市民との協働 市民の参加やあか? (体制づくり) (体制では、 (体制では、 (本)を、 (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を (本)を	サードの ままり サードの ままり サードの 実現の	導施・がよった。	とによいな (件)	が得らなる。 が得らなったのの 特観況に当なのの 特観況に当なのの に協力力を が観況に当なのの にはいるでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないでは、のないである。 は特にののの にはいるのの にはいるの にはいる にはいるの にはいる にはいるの に	エ夫の具体    T	内容	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先導化とない。	・施策の目標の身 確保された 供給基盤が確保さ 協働の具体的な内 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	容 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	○②当当 ○②当前待し ○③当前待し ○○②を表表を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、、、、、、、、、	初期待した以上 り切期待した以上 り切り期待したとおり でいまとなった理 環境 とどおりでなかった原 となった原 因〉 本がでなかった原 本郷 前の想 く想定 どおり りゅう はい となった 原 とない り 前 かき と いう にんしょう という はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょく はんし	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加である。 市民の参加であた。 市民の参加であた。 (体制づくり)  環境に配配。 (1) 目標を実現する適正で、 (2) 事業かか?  (3) 目標値を実現する適正が、(目標が表現では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	サード ・	導施・がよった。	とによいな (件)	が質での目標のの 等に協力 を の では できません できません できません できません できません できません できまる できません できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	エ夫の具体  「はない。」  「はない。」  「はない。」  「ない事実に基づき設定している。  「ないきい値ではない。」  「ないもい値ではない。」  「ないる場合、比較対象例における。  「変施予定の対策  「変施予定の対策  「変形をである場合、としている。」  「変形をである。  「ない。」  「はない。」  「ない。」  「ないい。」  「ないい。」  「ない。」	内容	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (又は今後、はその内容) 日標値値達は (ス・リー・ できる) 日標値値 できる (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー	○②当当 ○②当前待し ○③当前待し ○○②を表表を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、、、、、、、、、	初期待した以上 り切期待した以上 り切り期待したとおり でいい 上となった 理 環境 とどおりでなかった 原 となった 原 因 〉 本が のでなかった 原 となった 原 因 〉 本が のでを かった 原 となった 原 とない り 削 に ない り に ない し に ない し に ない り に ない り に ない り に ない と ない と に ない と	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加の配慮 市民の参加の配慮 市民の参加の配慮 環境(の配慮 環境に配慮 にいって 事業を進め では では では では できます できます できます できます できます できます できます できます	サード ・	導施・ ・	とによいな (件)	が質で 目標の の	エ夫の具体  はいでいる。  ・ 取組む  ・ 事実に基づき設定している  を現性が乏しい値ではない が小さい値ではない。 が小さい値ではない をある場合、比較対象例における  ・ 実施予定の対策  を活用 ・ 「⑤ P F  ・ 「○ 「○ での・ 」  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値×費用  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値・要用  ・ 「) () ② 複数年度の指標:(目標値 - 到	内容  フ  る目標値(と現況値の差)。  I 等民間資本の活用 者負担 他  ま 単位/事業費 現況値)×費用単位/事業計	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (又は今後、はその内容) 日標値値達は (ス・リー・ できる) 日標値値 できる (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値である (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間標値による (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー・ できる) 日間 による (ス・リー・ できる) (ス・リー	○②当当 ○②当前待し ○③当前待し ○○②を表表を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、、、、、、、、、	初期待した以上 り切期待した以上 り切り期待したとおり でいい 上となった 理 環境 とどおりでなかった 原 となった 原 因 〉 本が のでなかった 原 となった 原 因 〉 本が のでを かった 原 となった 原 とない り 削 に ない り に ない し に ない し に ない り に ない り に ない り に ない と ない と に ない と	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加である。 市民の参加であた。 市民の参加であた。 (体制づくり)  環境に配配。 (1) 目標を実現する適正で、 (2) 事業かか?  (3) 目標値を実現する適正が、(目標が表現では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	サード ・	導施・ ・	とによいな (件)	が質での目標ののに協力を解説況現当等のでは、一次を対で、関い、では、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	エ夫の具体  はいでいる。  ・ 取組む  ・ 事実に基づき設定している  を現性が乏しい値ではない が小さい値ではない。 が小さい値ではない をある場合、比較対象例における  ・ 実施予定の対策  を活用 ・ 「⑤ P F  ・ 「○ 「○ での・ 」  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値×費用  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値・要用  ・ 「) () ② 複数年度の指標:(目標値 - 到	内容	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (	○②当当 ○②当前待し ○③当前待し ○○②を表表を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、「成本を表示して、」では、「は、「は、」では、「は、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、」では、「は、、、、、、、、、、	初期待した以上 り初期待した以上 り初期待した以上 り初期待したとおり初の かい はととなった 理など おりでなかった 原本 でいます はい でなかった 原本 でいます はい	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加や市民との協働の出表 環境(の配慮 「体制づくり」) 「東京 「本 「	サード ・	導施・ ・	とによいな (件)	が質での目標ののに協力を解説況現当等のでは、一次を対で、関い、では、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	エ夫の具体  はいでいる。  ・ 取組む  ・ 事実に基づき設定している  を現性が乏しい値ではない が小さい値ではない。 が小さい値ではない をある場合、比較対象例における  ・ 実施予定の対策  を活用 ・ 「⑤ P F  ・ 「○ 「○ での・ 」  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値×費用  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値・要用  ・ 「) () ② 複数年度の指標:(目標値 - 到	内容  フ  る目標値(と現況値の差)。  I 等民間資本の活用 者負担 他  ま 単位/事業費 現況値)×費用単位/事業計	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (	○②当4 ○②当4 ○③当4 ○③1 ○○② 想定 と ○○② 想定 と ○○② 想定 と ○○○ を ○○○○ を ○○○ ○○ ○ ○○○ ○ ○ ○	初期待した以上 り初期待した以上 り初期待した以上 り初期待したとおり初の かい はととなった 理など おりでなかった 原本 でいます はい でなかった 原本 でいます はい	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
市民の参加や市民との協働 市民・	サード ・	導施・ ・	とによいな (件)	が質での目標ののに協力を解説況現当等のでは、一次を対で、関い、では、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	エ夫の具体  はいでいる。  ・ 取組む  ・ 事実に基づき設定している  を現性が乏しい値ではない が小さい値ではない。 が小さい値ではない をある場合、比較対象例における  ・ 実施予定の対策  を活用 ・ 「⑤ P F  ・ 「○ 「○ での・ 」  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値×費用  ・ 「) 「) 単年度の指標:目標値・要用  ・ 「) () ② 複数年度の指標:(目標値 - 到	内容  フ  る目標値(と現況値の差)。  I 等民間資本の活用 者負担 他  ま 単位/事業費 現況値)×費用単位/事業計	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	部市が先等化では、 の作のます。 の作のます。 の他の内容 > 実施した参加・ を参加・ 協働が ・	・施策の目標の写 機体を 機体を 機体を ・施策の目標の のの目標の ののののでは ののののでは ののののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは のののでは ののでは	容 (	○②当4 ○②当4 ○③当4 ○③1 ○○② 想定 と ○○② 想定 と ○○② 想定 と ○○○ を ○○○○ を ○○○ ○○ ○ ○○○ ○ ○ ○	初期待した以上 り初期待した以上 り初期待した以上 り初期待したとおり初の かい はととなった 理など おりでなかった 原本 でいます はい でなかった 原本 でいます はい	由/期待以下  への配慮  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  を  で  で	であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○